マフシャルの野で
消えた持ち株

人の手へと移りゆく善行の物語



Hj Che Alim Hj Che Haron
AK (Kelantan)
quranscience.my

© 2026 年 / 1448 AH Hj Che Alim Hj Che Haron AK (Kelantan) • quranscience.my • @QuranScienceMY
この電子書籍はムスリムのための無料版です ー 販売はできません。

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَٰنِ الرَّحِيمِ

マフシャルの野で消えた持ち株

人の手へと移りゆく善行の物語

يَوْمَ لَا يَنفَعُ مَالٌ وَلَا بَنُونَ

「その日には、財宝も息子たちも、役立ちません。」

詩人たち章 26:88

HJ CHE ALIM HJ CHE HARON
AK (KELANTAN)

quranscience.my | @QuranScienceMY

© 2026 年 / 1448 AH quranscience.my — 無料の電子書籍。販売はできません。

謝辞

すべての称賛は、審判の日に公正な秤を設け、昼も夜も悔悟の扉を開いておられる、最も公正なるアッラーに。わがウンマに本当の破産者について警告し、手遅れになる前に自らを救えるようにしてくださったアッラーの使徒 ﷺ と、そのご家族、教友たちの上に、祝福と平安あれ。

この電子書籍を、愛する妻

ZAHARAH MOHD LATIF、

愛する子どもたち

MUHAMMAD HAFIZ, NOOR HAZWANI, ABDUL HAKIM, NOOR HIDAYAH, NOR AQILA と **NOR ATIQAH**、

そして義理の息子・娘たち

FAZILAH, MALEK, HANIN, FAIRIZAL と **FIRWAN** に捧げます。

アッラーが来世における私たちの持ち株を守り、私たちが不正を行ったすべての人々との間を清算し、この知識をイルムン・ユンタファウ・ビヒ、すなわち役に立つ知識としてくださいますように。

表紙について

表紙には、オレンジ、くすんだ金色、色あせた紫が入り混じる重たい夕暮れの空の下に、**果てしなく広がる砂漠の平原**が描かれている。雲の切れ間からは**一筋の光**が差し込んでいる。これは、全人類が清算のために集められる**マフシャルの野**（集合の場）の姿である。

中央には、背を向けて立つ**白い衣の男**がいる。その**両手は開かれ、下に垂れている**。彼の手と胸からは**金色の光の粒**が離れてゆき、遠くでそれを受け取る**大勢の人々**の方へと流れていく。この光の粒こそ、生涯をかけて積み上げた「持ち株」である**善行**であり、それがかつて彼が不正を行った人々の手へと移っていくのである（本題と第 2 章）。

地平線には、二つの皿が傾いた**大きな金色の天秤**が立っている。これは原子一粒の重さまでも量る公正な**秤**（ミーザーン）を象徴している（第 2 章）。男へと続く**砂の上の足跡**は、この世でのすべての歩み、言葉、行いが痕跡を残し、やがて請求されることを思い起こさせる（第 4〜7 章）。**空から差し込む光**は、命ある限り開かれている悔悟の扉を象徴している（第 8 章）。下部の**金色の線**の入った**濃紺の帯**は、著者の名が置かれる土台である。

©2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

目次

マフシャルの野で消えた持ち株 — 『サヒーフ・ムスリム』2581

1. 本当の破産者とは誰か — 詩人たち章 26:88〜89、眉をひそめて章 80:34〜37

2. マフシャルの野の通貨 — 預言者章 21:47、恐れ戦く章 101:6〜11、地震章 99:7〜8、『サヒーフ・ブハーリー』6534

3. アッラーの権利と人の権利 — 家畜章 6:164、蜘蛛章 29:12〜13、『サヒーフ・ムスリム』2582、『サヒーフ・ブハーリー』6535

4. 舌 — 善行を盗む最も巧妙な泥棒 — カーフ章 50:16〜18、部屋章 49:11〜12、『サヒーフ・ムスリム』2589、47、『サヒーフ・ブハーリー』6478、6474

5. 画面の上の指 — 御光章 24:15、19、夜の旅章 17:36、『サヒーフ・ムスリム』2674

6. 他人の財産と滞った借金 — 雌牛章 2:188、280、量を減らす者章 83:1〜3、『サヒーフ・ブハーリー』2387、『ジャーミウ・ティルミズィー』1078

7. 不正 — 審判の日の暗闇 — 部族連合章 33:58、イブラーヒーム章 14:42、ヤー・スィーン章 36:65、『サヒーフ・ムスリム』2578

8. 手遅れになる前に持ち株を守る — 禁止章 66:8、イムラーン家章 3:133〜134、御光章 24:22、『サヒーフ・ブハーリー』2442、『サヒーフ・ムスリム』2759

来世の破産についてよくある質問 — 創造者章 35:18、地震章 99:7〜8、集団章 39:53、『サヒーフ・ムスリム』1886

結び — 清算される前に自らを清算せよ — 持ち株を守る方法の表

参考文献

支援と寄付

色の案内：緑の枠＝クルアーンの節、金色の枠＝ハディース、青い枠＝科学的知見、灰色の枠＝省察または引用。青い下線付きの伝承者名をクリックすると、sunnah.com のその伝承者のページが開きます。

マフシャルの野で消えた持ち株

生涯をかけて熱心に蓄えてきた一人の男を想像してほしい。彼は毎日何かを積み立ててきた。一日五回の礼拝、ラマダーンの斎戒、ザカート、施し、朝夕のズィクル。約束の日が来れば、その蓄えで永遠の住まいを買うのに十分だと確信していた。ところがその日、彼の口座が開かれるや否や、思いもよらない**債権者たち**が一人、また一人と進み出てきた。彼が侮辱した者、中傷した者、財産を食った者、打って傷つけた者。それぞれが請求を携えてやって来て、その請求はすべて**彼自身の蓄えから**支払われた。口座が空になるまで。

これは作り話ではない。アッラーの使徒 ﷺ ご自身が、驚くべき問いを通して教友たちに描いて見せた光景である。**「破産者とは誰か、あなたがたは知っているか。」**教友たちは市場で知られた意味で答えた。お金も財産も持たない者のことだと。すると預言者 ﷺ はその理解を正し、はるかに恐ろしい破産へと彼らの目を開かれた。

ハディース — 『サヒーフ・ムスリム』第 2581 番

حَدَّثَنَا قُتَيْبَةُ بْنُ سَعِيدٍ، وَعَلِيُّ بْنُ حُجْرٍ، قَالاَ حَدَّثَنَا إِسْمَاعِيلُ، - وَهُوَ ابْنُ جَعْفَرٍ - عَنِ الْعَلاَءِ، عَنْ أَبِيهِ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، أَنَّ رَسُولَ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ «أَتَدْرُونَ مَا الْمُفْلِسُ». قَالُوا الْمُفْلِسُ فِينَا مَنْ لاَ دِرْهَمَ لَهُ وَلاَ مَتَاعَ. فَقَالَ «إِنَّ الْمُفْلِسَ مِنْ أُمَّتِي يَأْتِي يَوْمَ الْقِيَامَةِ بِصَلاَةٍ وَصِيَامٍ وَزَكَاةٍ وَيَأْتِي قَدْ شَتَمَ هَذَا وَقَذَفَ هَذَا وَأَكَلَ مَالَ هَذَا وَسَفَكَ دَمَ هَذَا وَضَرَبَ هَذَا فَيُعْطَى هَذَا مِنْ حَسَنَاتِهِ وَهَذَا مِنْ حَسَنَاتِهِ فَإِنْ فَنِيَتْ حَسَنَاتُهُ قَبْلَ أَنْ يُقْضَى مَا عَلَيْهِ أُخِذَ مِنْ خَطَايَاهُمْ فَطُرِحَتْ عَلَيْهِ ثُمَّ طُرِحَ فِي النَّارِ».

日本語訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によると、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。**「破産者とは誰か、あなたがたは知っているか。」**人々は答えた。「私たちの間で破産者とは、ディルハムも財産も持たない者のことです。」すると彼は言われた。**「本当にわがウンマの破産者とは、審判の日に礼拝と斎戒とザカートを携えてやって来るが、ある者を罵り、あ**

る者を中傷し、ある者の財産を食い、ある者の血を流し、ある者を打った者である。そこで、この者には彼の善行の一部が与えられ、あの者にも彼の善行の一部が与えられる。負っているものが清算される前に彼の善行が尽きてしまえば、彼らの罪の一部が取られて彼の上に投げかけられ、それから彼は火獄に投げ込まれるのである。」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：クタイバ・イブン・サイード と アリー・イブン・フジュル ← イスマーイール・イブン・ジャアファル ← アラーゥ・イブン・アブドゥッラフマーン ← その父 アブドゥッラフマーン・イブン・ヤアクーブ ← アブー・フライラ رضي الله عنه。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』、善行・親族の絆・礼儀の書（キターブ・ル＝ビッル）、不正の禁止の章、ハディース第 2581 番。

判定： サヒーフ（真正） — 二大真正集（サヒーハイン）の一つ『サヒーフ・ムスリム』に収録。

ソース：https://sunnah.com/muslim:2581

このハディースの構造に注目してほしい。この男は**崇拝を怠った人ではない**。彼は**礼拝、斎戒、ザカート**というイスラームの三つの大きな柱を携えてやって来る。しかし彼の崇拝の隣には、五つの不正が並んでいる。**罵ること**（シャタマ）、**中傷すること**（カザファ）、**財産を食うこと**（アカラ・マーラ）、**血を流すこと**（サファカ・ダマ）、そして**打つこと**（ダラバ）である。この五つは、シャリーアが最も慎重に守っている三つのもの、すなわち人々の**名誉、財産、生命**に触れるものである。

そして、私たちが想像もしなかった「取引」が行われる。彼の善行が一つ、また一つと被害者たちの**手へと移っていく**。請求が残ったまま善行が尽きると、被害者たちの罪が彼へと**移される**。イマーム・ナワウィーは『サヒーフ・ムスリム』の注釈の中で、これこそが**本当の破産者**であると説明している。この世で財産を失った破産者は明日また豊かになるかもしれず、あるいはその破産は死とともに終わる。しかし来世の破産は完全な破滅なのである。

本書の題名『**マフシャルの野で消えた持ち株**』は、その光景をとらえようとしたものである。善行とは、私たちが生涯をかけて集める「持ち株」である。それはこの

世のどの証券取引所でも売買できず、その価値は広大な野での**ただ一度の清算の日**にのみ明らかになる。何倍にも増える持ち株もあれば、**消えてしまう**持ち株もある。盗まれたからではなく、私たち自身が不正を行った相手への償いとして**支払ってしまった**からである。

なぜ今これが大切なのか

私たちは、気づかないうちに他人に「借り」をつくってしまうことがとても容易な時代に生きている。SNSでの皮肉なコメント、確かめもせずに共有されたスクリーンショット、何年も先延ばしにされた約束の支払い、冗談として使われる嫌なあだ名。どれもこの世では小さなことに見えるが、すべては**記録され**、すべては**請求される**。多くの人はアッラーに対する罪を恐れるが、人に対する罪は赦しを乞うだけでは消えず、**権利を返すこと**が必要であることを忘れている。

本書は、来世の破産という現実を八つの章で探っていく。本当の破産者とは誰か、マフシャルの野で秤はどのように働くか、アッラーの権利と人の権利の違い、デジタル時代の舌と指の危険、借金と他人の財産、暗闇となる不正、そして最後に、最も大切なこととして、**手遅れになる前に持ち株を守る方法**である。

注：本書のすべてのハディースには、sunnah.com の伝承者のページにリンクされた伝承経路を付し、その判定を正直に記した。科学的知見は、クルアーンを「証明」するためではなく、調和の証しとして紹介している。クルアーンの日本語訳は三田了一訳『日亜対訳 聖クルアーン』による。ハディースと本文の日本語訳は著者側で作成したものである。本書はファトワーではなく、個別の法的な問いは資格あるムフティーまたは学者に尋ねていただきたい。

1. 本当の破産者とは誰か

アラビア語の**ムフリス**（破産者）は、昔の最も価値の低い銅貨であるファルス（فَلْس）に由来する。ムフリスとは、財産が尽きて手元にフルース（小銭）しか残らない者、あるいは何も残らない者のことである。イスラーム法学では、ムフリスとは負債が資産を上回る者を指し、裁判官はその者の取引を制限し（ハジュル）、その財産を債権者たちに分配することができる。

教友たちは預言者 ﷺ の問いに、この意味に従って答えた。「私たちの間で破産者とは、ディルハムも財産も持たない者のことです。」 言葉の上では、彼らの答えは間違っていなかった。しかしアッラーの使徒 ﷺ は、彼らのまなざしを**この世の市場**から**来世の市場**へと、再び稼ぐことのできるお金から、死後には二度と稼ぐことのできない善行へと向けさせようとされたのである。

二種類の破産

この世の破産	来世の破産
財産とお金を失う	生涯をかけて集めた善行を失う
債権者は銀行、商人、友人	債権者はかつて罵られ、中傷され、だまされ、傷つけられた人々
まだ働き、立ち直ることができる	償いのための行いをする機会はもうない
他人に同情され助けられることもある	「その日、誰もが自分のことで精一杯である」（眉をひそめて章 80:37）
遅くとも死とともに終わる	火獄に投げ込まれて終わることもある
ときに不運が原因となる	常に自分自身の行いが原因となる

この表は、アッラーの使徒 ﷺ が来世の破産こそ本当の破産であると強調された理由を示している。この世の破産は苦いものではあるが、まだ**出口**がある。懸命な労働、家族の支え、債務の再編、あるいは少なくとも死とともに終わる。来世の破産は、新たな元手を見つける**市場がもはや存在しない**場所で起こるのである。

詩人たち章 26:88–89

يَوْمَ لَا يَنفَعُ مَالٌ وَلَا بَنُونَ ﴿٨٨﴾

その日には、財宝も息子たちも、役立ちません。

إِلَّا مَنْ أَتَى ٱللَّهَ بِقَلْبٍ سَلِيمٍ ﴿٨٩﴾

ただ汚れのない心を、アッラーに棒げる者だけは別ですが。」

日本語訳：三田了一 — quran.com/26:88-89

預言者イブラーヒーム عَلَيْهِ السَّلَامُ のこの祈りは、その日を描いている。財産も子どもも役に立たない。ただ**健全な心**（カルブン・サリーム）を携えて来る者を除いては。イブン・カスィールによれば、健全な心とは、シルクと罪の汚れから清められた心である。その健全さの一部は、恨み、妬み、人に不正を行おうとする意図から自由な心であることだ。タフスィール・イブン・カスィール 26:89

眉をひそめて章 80:34–37

يَوْمَ يَفِرُّ ٱلْمَرْءُ مِنْ أَخِيهِ ﴿٣٤﴾

人が自分の兄弟から逃れる日、

وَأُمِّهِۦ وَأَبِيهِ ﴿٣٥﴾

自分の母や父や、

وَصَٰحِبَتِهِۦ وَبَنِيهِ ﴿٣٦﴾

また自分の妻や子女から（逃れる日）。

لِكُلِّ ٱمْرِئٍ مِّنْهُمْ يَوْمَئِذٍ شَأْنٌ يُغْنِيهِ ﴿٣٧﴾

その日誰もかれも自分のことで手いっぱい。

日本語訳：三田了一 — quran.com/80:34-37

その日、人は自分の兄弟から、母と父から、妻と子から**逃げる**。タフスィールの学者たちは、彼らが逃げる理由の一つとして、**請求されること**への恐れを挙げている。かつて自分が不正を行った親族が、その償いとして善行を求めてくるのではないかという恐れである。この世で私たちに最も近い人々、家族、隣人、同僚こそが、実は来世で私たちの「債権者」となる可能性が最も高い人々なのである。彼らこそ、私たちが最も頻繁に関わる相手だからだ。

崇拝には熱心、人柄には傷

破産者のハディースは、とても見えにくい一つの集団に警告している。**崇拝には熱心だが、他人への振る舞いが貧しい人々**である。彼は集団礼拝を欠かさないが、妻や子に対しては舌が鋭い。任意の斎戒を守るが、雇い人の賃金を滞らせる。モスクで施しをするが、友人への借金を返さない。クルアーンを読誦するが、SNSで人の欠点をさらすことを好む。

このような人々は、自分の「崇拝の口座」はもう分厚いと思い込み、安心していることが多い。このハディースは、その安心感を打ち砕く。豊かな崇拝は不正の**盾**にはならず、かえって償いを支払うために換金される**資金**となる。崇拝が多ければ多いほど、取られるものも多くなる。善行を集めるために労苦を重ね、それをただ他人に手渡すことになる者の損失は、なんと大きいことか。

> **省察：** ある賢者はこう言った。「もし私が誰かの陰口を言うとすれば、自分の両親の陰口を言うだろう。彼らこそ私の善行を受け取るのにふさわしいからだ。」皮肉として語られた言葉ではあるが、陰口の一つ一つが、実は陰口を言われた相手への**善行の贈り物**であることを思い起こさせてくれる。

2. マフシャルの野の通貨

どの場所にもその場所の通貨がある。マレーシアではリンギット、サウジアラビアではリヤール、日本では円を使う。東京の店でリンギットは、まず両替しなければ受け取ってもらえない。来世も同じである。**リンギットもドルも金も、そこでは受け取られない**。マフシャルの野で通用する唯一の通貨は**行い**、すなわち善行（ハサナート）と悪行（サイイアート）である。

預言者章 21:47

وَنَضَعُ ٱلْمَوَٰزِينَ ٱلْقِسْطَ لِيَوْمِ ٱلْقِيَٰمَةِ فَلَا تُظْلَمُ نَفْسٌ شَيْـًٔا ۖ وَإِن كَانَ مِثْقَالَ حَبَّةٍ مِّنْ خَرْدَلٍ أَتَيْنَا بِهَا ۗ وَكَفَىٰ بِنَا حَٰسِبِينَ ﴿٤٧﴾

われは審判の日のために、公正な秤を設ける。1人として仮令芥子一粒の重さであっても不当に扱われることはない。われはそれを（計算に）持ち出す。われは清算者として万全である。

日本語訳：三田了一 — quran.com/21:47

アッラーは、審判の日に**公正な秤**（アル＝マワーズィーン・アル＝キスト）が設けられ、誰ひとり少しも不当に扱われないと宣言される。手に乗せてもほとんど感じられない**からし種一粒の重さ**の行いでさえ、持ち出されて量られる。イブン・カスィールは、この節が完全な公正を示していると説明する。善行は一つも減らされず、悪行は一つも加えられない。タフスィール・イブン・カスィール 21:47

恐れ戦く章 101:6–11

فَأَمَّا مَن ثَقُلَتْ مَوَٰزِينُهُۥ ﴿٦﴾

それで、かれの秤が（善行で）重い者は、

فَهُوَ فِى عِيشَةٍ رَّاضِيَةٍ ﴿٧﴾

幸福で満ち足りて暮らすであろう。

وَأَمَّا مَنْ خَفَّتْ مَوَٰزِينُهُۥ ﴿٨﴾

だが秤の軽い者は、

فَأُمُّهُۥ هَاوِيَةٌ ﴿٩﴾

奈落が、かれの里であろう。

وَمَآ أَدْرَىٰكَ مَا هِيَهْ ﴿١٠﴾

それが何であるかを、あなたに理解させるものは何か。

نَارٌ حَامِيَةٌۢ ﴿١١﴾

（それは）焦熱（地獄）の火。

日本語訳：三田了一 — quran.com/101:6-11

恐れ戦く章は、人々をわずか二つの集団に分ける。善行の秤が**重い**者と、秤が**軽い**者である。第三の集団はない。だからこそ、一つ一つの「持ち株」がこれほど尊いのである。手から手へと移るたった一つの善行が、その人の秤が右に傾くか左に傾くかを決めるかもしれない。

地震章 99:7–8

فَمَن يَعْمَلْ مِثْقَالَ ذَرَّةٍ خَيْرًا يَرَهُۥ ﴿٧﴾

一微塵の重さでも、善を行った者はそれを見る。

وَمَن يَعْمَلْ مِثْقَالَ ذَرَّةٍ شَرًّا يَرَهُۥ ﴿٨﴾

一微塵の重さでも、悪を行った者はそれを見る。

日本語訳：三田了一 — quran.com/99:7-8

学者たちは、この短い二節をクルアーンの中で最も包括的な節の一つと述べている。**原子一粒の重さ**の善は見られ、**原子一粒の重さ**の悪も見られる。見逃されるものは何もない。見下すまなざしも、傷つける一言も、不当に取った一銭も。

洞窟章 18:49

وَوُضِعَ ٱلْكِتَٰبُ فَتَرَى ٱلْمُجْرِمِينَ مُشْفِقِينَ مِمَّا فِيهِ وَيَقُولُونَ يَٰوَيْلَتَنَا مَالِ هَٰذَا ٱلْكِتَٰبِ لَا يُغَادِرُ صَغِيرَةً وَلَا كَبِيرَةً إِلَّآ أَحْصَىٰهَا ۚ وَوَجَدُوا۟ مَا عَمِلُوا۟ حَاضِرًا ۗ وَلَا يَظْلِمُ رَبُّكَ أَحَدًا ﴿٤٩﴾

（行いを記録した）書冊が（前に）置かれ、犯罪者がその中にあることを恐れているのを、あなたがたは見るであろう。かれらは言う。「ああ、情けない。この書冊は何としたことだ。細大漏らすことなく、数えたててあるとは。」かれらはその行った（凡ての）ことが、かれらの前にあるのを見る。あなたの主は誰も不当に扱われない。

日本語訳：三田了一 — quran.com/18:49

罪人たちは自分の記録を見て驚愕する。「ああ、情けない。この書は何としたことか。小事も大事も漏らさず数え上げている。」 彼らを驚かせたのは大罪ではない。それは自分でも分かっていた。驚かせたのは、忘れていた**小さな**罪である。人を傷つけた冗談、破った約束、「まあいいか」と片づけた小さな借金。

ハディース — 『サヒーフ・ブハーリー』第 6534 番

حَدَّثَنَا إِسْمَاعِيلُ، قَالَ حَدَّثَنِي مَالِكٌ، عَنْ سَعِيدٍ الْمَقْبُرِيِّ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، أَنَّ رَسُولَ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ «مَنْ كَانَتْ عِنْدَهُ مَظْلَمَةٌ لأَخِيهِ فَلْيَتَحَلَّلْهُ مِنْهَا، فَإِنَّهُ لَيْسَ ثَمَّ دِينَارٌ وَلاَ دِرْهَمٌ مِنْ قَبْلِ أَنْ يُؤْخَذَ لأَخِيهِ مِنْ حَسَنَاتِهِ، فَإِنْ لَمْ يَكُنْ لَهُ حَسَنَاتٌ أُخِذَ مِنْ سَيِّئَاتِ أَخِيهِ، فَطُرِحَتْ عَلَيْهِ».

日本語訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によると、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「**自分の兄弟に対して不正を犯した者は、（今日のうちに）その赦しを求めなさい。そこ（来世）にはディナールもディルハムもないのだから。彼の善行の一部が取られてその兄弟に与えられる前に。もし彼に善行がなければ、その兄弟の悪行の一部が取られて彼の上に投げかけられるのである。**」

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：イスマーイール・イブン・アビー・ウワイス ← マーリク・イブン・アナス ← サイード・イブン・アビー・サイード・マクブリー ← アブー・フライラ رضى الله عنه。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』、心を和らげるものの書（キターブ・ッ＝リカーク）、審判の日の報復の章、ハディース第 6534 番。

判定： サヒーフ（真正） ― ハディース学者の一致により、クルアーンに次いで最も真正な書とされる『サヒーフ・ブハーリー』に収録。

ソース：https://sunnah.com/bukhari:6534

このハディースは、来世における取引の**仕組み**をとてもはっきりと説明している。「**そこにはディナールもディルハムもない。**」 だから償いは善行でしか支払えない。それが尽きれば、被害者の罪が移される。預言者 ﷺ の**指示**にも注目してほしい。「今日のうちにその赦しを求めなさい」 ―この世で、清算に使える通貨がもはや残っていない日が来る前に。

何倍にも増える持ち株

家畜章 6:160

مَن جَآءَ بِٱلۡحَسَنَةِ فَلَهُۥ عَشۡرُ أَمۡثَالِهَاۖ وَمَن جَآءَ بِٱلسَّيِّئَةِ فَلَا يُجۡزَىٰٓ إِلَّا مِثۡلَهَا وَهُمۡ لَا يُظۡلَمُونَ ١٦٠

善いことを行う者は、それと同じようなものを 10 倍にして頂ける。だが悪いことを行う者には、それと等しい応報だけで、かれらは不当に扱われることはないであろう。

日本語訳：三田了一 ― quran.com/6:160

この節は、来世の「市場」においてアッラーがいかに**寛大**であられるかを示している。一つの善行は**十倍**に報いられ、他の節やハディースでは七百倍、それ以上にもなる。一つの悪行は**それと同じだけ**しか報いられない。これほど有利な交換比率があるのだから、本来、信者が破産することなどないはずである。

しかし破産者のハディースは、それでも破産する者がいることを示している。持ち株が少なかったからではなく、**彼に対する請求が多すぎた**からである。十倍で積み上げた持ち株は、すべて被害者たちに支払われてしまった。彼らは、利益は大きいが負債はさらに大きい商人のようなものである。利益が手を素通りしてそのまま債権者に支払われるだけなら、何の役にも立たない。

教訓はこうである。他人に不正を行わないよう自分を守ることは、崇拝を増やすことと同じくらい、いや、おそらくそれ以上に大切である。崇拝は控えめでも他人の権利から自由な人は、崇拝は豊かでも至るところに不正の跡を残す人より安全なのである。

科学的知見：なぜ一つの悪い行いが多くの良い行いより重いのか

バウマイスターら（2001 年）は、心理学の多くの分野にわたる何百もの知見を検討し、「**悪は善より強い**」（Bad is stronger than good）と名づけた原理にまとめた。

彼らは、厳しい言葉、批判、人間関係における悪い経験は、同じ大きさの称賛や良い経験よりも長く記憶され、深く感じられ、感情に大きな影響を与えることを見いだした。たとえば結婚生活では、一つの否定的なやりとりを埋め合わせるのに**いくつもの**肯定的なやりとりが必要である。

この総説は理論的なものであり、「報奨」を測るものではない。しかし、私たちの舌と手が他人の心に残す傷がなぜこれほど深いのか、そしてシャリーアがなぜその傷を**償う**ことをこれほど強く求めるのかを理解する助けとなる。

研究文献：

Baumeister RF, Bratslavsky E, Finkenauer C, Vohs KD (2001). Bad is stronger than good. Review of General Psychology 5(4):323–370. https://doi.org/10.1037/1089-2680.5.4.323

アサル（教友の言葉）： ウマル・イブン・ハッターブ رضى الله عنه はこう言ったと伝えられる。「清算される前に自らを清算せよ。量られる前に（自分の行いを）量れ。」（イマーム・ティルミズィーがハディース第 2459 番の後に、ウマルの言葉として挙げている。これは教友の言葉であり、預言者 ﷺ の言葉ではない。）

3. アッラーの権利と人の権利

学者たちは罪を大きく二つに分ける。**第一に、アッラーの権利**のみに関わる罪。たとえば礼拝を怠ること、正当な理由なく斎戒を破ること、ひそかに酒を飲むことなどである。**第二に、人の権利**（フクーク・ル＝アーダミーイーン）に関わる罪。たとえば陰口、詐欺、盗み、借金を滞らせること、他人を身体的に傷つけることなどである。

イマーム・ナワウィーは『リヤード・アッ＝サーリヒーン』の悔悟の章で、アッラーの権利に関わる罪からの悔悟には**三つの条件**があると説明している。その罪をやめること、それを悔いること、二度と戻らないと決意することである。しかし、その罪が人の権利に関わるものであれば、**第四の条件**が加わる。**その人の権利から自らを解放すること**、すなわち財産であれば返し、身体や名誉に関わるものであれば裁きに服するか、その人の赦しを求めることである。

アッラーの権利に対する罪	人の権利に対する罪
例：理由なく礼拝を怠る	例：陰口、詐欺、返していない借金
悔悟：やめる、悔いる、決意する	悔悟：やめる、悔いる、決意する＋権利を返す
アッラーは寛容であられ、赦されることもある	アッラーは本人の同意なしにその人の権利を取り去られない
しもべとその主の間で解決される	不正を受けた人との間でも解決しなければならない

ここに、来世の破産がこれほど恐ろしい理由の秘密がある。アッラーは最も寛大であられ、ご自身の権利に関わる罪は、その慈悲によって赦されることもある。しかしアッラーは**最も公正**な御方でもあられる。他人の権利であるものを、公正がなされないまま、その人に代わって赦されることはない。その権利は必ず支払われなければならない。この世でお金と赦しによってか、来世で善行によってかのどちらかである。

ハディース ― 『サヒーフ・ムスリム』第 2582 番

حَدَّثَنَا يَحْيَى بْنُ أَيُّوبَ، وَقُتَيْبَةُ، وَابْنُ حُجْرٍ قَالُوا حَدَّثَنَا إِسْمَاعِيلُ، - يَعْنُونَ ابْنَ جَعْفَرٍ - عَنِ الْعَلاَءِ، عَنْ أَبِيهِ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، أَنَّ رَسُولَ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ «لَتُؤَدُّنَّ الْحُقُوقَ إِلَى أَهْلِهَا يَوْمَ الْقِيَامَةِ حَتَّى يُقَادَ لِلشَّاةِ الْجَلْحَاءِ مِنَ الشَّاةِ الْقَرْنَاءِ».

日本語訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によると、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「**審判の日には、権利は必ずその持ち主に返される。角のない羊でさえ、（自分を突いた）角のある羊から報復を受けるほどである。**」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：ヤフヤー・イブン・アイユーブ、クタイバ・イブン・サイード と アリー・イブン・フジュル ← イスマーイール・イブン・ジャアファル ← アラーゥ・イブン・アブドゥッラフマーン ← その父 アブドゥッラフマーン・イブン・ヤアクーブ ← アブー・フライラ رضى الله عنه。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』、善行・親族の絆・礼儀の書（キターブ・ル＝ビッル）、不正の禁止の章、ハディース第 2582 番。

判定： サヒーフ（真正） ― 二大真正集（サヒーハイン）の一つ『サヒーフ・ムスリム』に収録。

ソース：https://sunnah.com/muslim:2582

このハディースは、その日の公正がどれほど細やかであるかを示している。**角のない羊**（アル＝ジャルハーゥ）が、自分を突いた**角のある羊**（アル＝カルナーゥ）に報復する権利を与えられるほどである。学者たちは、動物は報奨と罪を負わされないこと、動物の間のこの報復は**完全な公正を示す**ためのものであることを説明している。動物でさえ公正が与えられるのなら、理性と責任をもつ人間はなおさらである。

ハディース ― 『サヒーフ・ブハーリー』第 6535 番

حَدَّثَنِي الصَّلْتُ بْنُ مُحَمَّدٍ، حَدَّثَنَا يَزِيدُ بْنُ زُرَيْعٍ، ﴿وَنَزَعْنَا مَا فِي صُدُورِهِمْ مِنْ غِلٍّ﴾ قَالَ حَدَّثَنَا سَعِيدٌ عَنْ قَتَادَةَ عَنْ أَبِي الْمُتَوَكِّلِ النَّاجِيِّ أَنَّ أَبَا سَعِيدٍ الْخُدْرِيَّ ـ رضى الله عنه ـ

قَالَ قَالَ رَسُولُ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم «يَخْلُصُ الْمُؤْمِنُونَ مِنَ النَّارِ، فَيُحْبَسُونَ عَلَى قَنْطَرَةٍ بَيْنَ الْجَنَّةِ وَالنَّارِ، فَيُقَصُّ لِبَعْضِهِمْ مِنْ بَعْضٍ، مَظَالِمُ كَانَتْ بَيْنَهُمْ فِي الدُّنْيَا، حَتَّى إِذَا هُذِّبُوا وَنُقُّوا أُذِنَ لَهُمْ فِي دُخُولِ الْجَنَّةِ، فَوَالَّذِي نَفْسُ مُحَمَّدٍ بِيَدِهِ لأَحَدُهُمْ أَهْدَى بِمَنْزِلِهِ فِي الْجَنَّةِ مِنْهُ بِمَنْزِلِهِ كَانَ فِي الدُّنْيَا».

日本語訳：

アブー・サイード・フドリー رضى الله عنه によると、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「**信者たちは火獄から救われると、楽園と火獄の間にある橋（カンタラ）の上で留め置かれ、現世で互いの間にあった不正について、互いに報復が行われる。彼らが清められ浄化されると、楽園に入ることが許される。** ムハンマドの魂をその御手に握る御方にかけて、彼らの一人ひとりは、現世の自分の住まいを知っていた以上に、楽園の自分の住まいをよく知っているであろう。」

（伝承経路の中で、ヤズィード・イブン・ズライウはこのハディースを次の節と結びつけた。「われはかれらの胸の中から、恨みを除き去るであろう」 — 高壁章 7:43。）

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：サルト・イブン・ムハンマド ← ヤズィード・イブン・ズライウ ← サイード・イブン・アビー・アルーバ ← カターダ ← アブー・ル＝ムタワッキル・ナージー ← アブー・サイード・フドリー رضى الله عنه。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』、心を和らげるものの書（キターブ・ッ＝リカーク）、審判の日の報復の章、ハディース第 6535 番。

判定： サヒーフ（真正） — ハディース学者の一致により、クルアーンに次いで最も真正な書とされる『サヒーフ・ブハーリー』に収録。

ソース：https://sunnah.com/bukhari:6535

このカンタラ（橋）のハディースは、深く心を打つ。これは、すでに火獄から救われた**信者たち**についての話である。不信仰者でも偽信者でもない。それでも彼らは楽園に入る前に、この世で互いの間にあった小さな不正を清算するために、橋の上で**留め置かれる**。楽園には、まだ他人への請求を抱えた心で入ることはできない。**清められ浄化された**（フッズィブー・ワ・ヌッキュー）心で入るのである。

高壁章 7:43

وَنَزَعْنَا مَا فِي صُدُورِهِم مِّنْ غِلٍّ تَجْرِي مِن تَحْتِهِمُ ٱلْأَنْهَٰرُ ۖ وَقَالُوا۟ ٱلْحَمْدُ لِلَّهِ ٱلَّذِي هَدَىٰنَا لِهَٰذَا وَمَا كُنَّا لِنَهْتَدِيَ لَوْلَآ أَنْ هَدَىٰنَا ٱللَّهُ ۖ لَقَدْ جَآءَتْ رُسُلُ رَبِّنَا بِٱلْحَقِّ ۖ وَنُودُوٓا۟ أَن تِلْكُمُ ٱلْجَنَّةُ أُورِثْتُمُوهَا بِمَا كُنتُمْ تَعْمَلُونَ ﴿٤٣﴾

われはかれらの心の中の怨恨を除き、かれらの足元に川を流す。かれらは言うであろう。「わたしたちをこの（幸福）に御導き下された、アッラーを讃える。もしアッラーの御導きがなかったならば、わたしたちは決して（正しく）導かれなかったでありましょう。主の使徒たちは、確かに真理を伝えました。」（声があり）かれらは呼びかけられる。「これが楽園である。あなたがたは（正しい）行いのために、ここの居住者となれたのである。」

日本語訳：三田了一 — quran.com/7:43

上のハディースの伝承経路の中で言及されたこの節は、その光景を完成させる。アッラーは楽園の人々の胸から**恨みと妬みを取り除かれる**。清い心は楽園に入るための条件であり、この世で清算しなかった者にとって、その浄化は橋の上で、善行のやりとりを通して行われるのである。

他人の罪が私たちに負わされることはあるのか

ある人は問う。クルアーンは、誰も他人の罪を負わないと述べているのではないか。それなら、どうして被害者たちの罪が破産者に投げかけられるのか。

家畜章 6:164

قُلْ أَغَيْرَ ٱللَّهِ أَبْغِى رَبًّا وَهُوَ رَبُّ كُلِّ شَىْءٍ ۚ وَلَا تَكْسِبُ كُلُّ نَفْسٍ إِلَّا عَلَيْهَا ۚ وَلَا تَزِرُ وَازِرَةٌ وِزْرَ أُخْرَىٰ ۚ ثُمَّ إِلَىٰ رَبِّكُم مَّرْجِعُكُمْ فَيُنَبِّئُكُم بِمَا كُنتُمْ فِيهِ تَخْتَلِفُونَ ﴿١٦٤﴾

言ってやるがいい。「アッラーは凡てのものの主であられる。わたしがかれ以外に主を求めようか。」各人はその行いに対する以外に、報酬はないのである。重荷を負う者は、外の者の重荷を負わない。やがてあなたがたは、主の御許に帰るのである、その時かれはあなたがたの争ったことに就いて、告げ知らせられる。

日本語訳：三田了一 — quran.com/6:164

蜘蛛章 29:12–13

وَقَالَ ٱلَّذِينَ كَفَرُوا۟ لِلَّذِينَ ءَامَنُوا۟ ٱتَّبِعُوا۟ سَبِيلَنَا وَلْنَحْمِلْ خَطَٰيَٰكُمْ وَمَا هُم بِحَٰمِلِينَ مِنْ خَطَٰيَٰهُم مِّن شَىْءٍ ۖ إِنَّهُمْ لَكَٰذِبُونَ ﴿١٢﴾

不信心の者は、信仰する者に向かって、「わたしたちの道に従いなさい。わたしたちがあなたがたの罪を必ず負ってやりましょう。」と言う。だがかれらは、少しもあなたがたの罪を、負いはしない。本当にかれらは虚言の徒である。

وَلَيَحْمِلُنَّ أَثْقَالَهُمْ وَأَثْقَالًا مَّعَ أَثْقَالِهِمْ ۖ وَلَيُسْـَٔلُنَّ يَوْمَ ٱلْقِيَٰمَةِ عَمَّا كَانُوا۟ يَفْتَرُونَ ﴿١٣﴾

だがかれらは自分の重荷を負い、そのうえ（外の）重荷をも負うであろう。復活の日には、かれらの虚構していたことに就いて必ず問いただされるであろう。

日本語訳：三田了一 — quran.com/29:12-13

これらの節は互いに矛盾しない。家畜章 6:164 が否定しているのは、**自分の行いと何の関わりもなく**他人の罪を負うことである。しかし破産者が被害者の罪を負うのは、**彼自身が犯した不正のため**である。その罪は、彼が奪った権利に対する**償い**として

移されるのである。同様に、他人を迷わせる者（蜘蛛章 29:13）は自分の罪を負い、さらに**彼が迷わせた行い**から生じる罪をも負う。言い換えれば、その日に負うすべての重荷は、やはり**自分自身の手の仕業**から生じているのである。これこそ完全な公正である。

忘れられがちな権利

婦人章 4:36

۞ وَٱعۡبُدُواْ ٱللَّهَ وَلَا تُشۡرِكُواْ بِهِۦ شَيۡـٔٗاۖ وَبِٱلۡوَٰلِدَيۡنِ إِحۡسَٰنٗا وَبِذِي ٱلۡقُرۡبَىٰ وَٱلۡيَتَٰمَىٰ وَٱلۡمَسَٰكِينِ وَٱلۡجَارِ ذِي ٱلۡقُرۡبَىٰ وَٱلۡجَارِ ٱلۡجُنُبِ وَٱلصَّاحِبِ بِٱلۡجَنۢبِ وَٱبۡنِ ٱلسَّبِيلِ وَمَا مَلَكَتۡ أَيۡمَٰنُكُمۡۗ إِنَّ ٱللَّهَ لَا يُحِبُّ مَن كَانَ مُخۡتَالٗا فَخُورًا ٣٦

アッラーに仕えなさい。何ものをもかれに併置してはならない。父母に懇切を尽くし、また近親や孤児、貧者や血縁のある隣人、血縁のない隣人、道づれの仲間や旅行者、およびあなたがたの右手が所有する者（に規切であれ）。アッラーは高慢な者、うぬぼれる者を御好みになられない。

日本語訳：三田了一 — quran.com/4:36

この節は、私たちに対して権利をもつ人々の輪を挙げている。両親、近親、孤児、貧者、近い隣人と遠い隣人、**かたわらの同伴者**（アッ＝サーヒブ・ビ＝ル＝ジャンブ）、旅人、そして私たちの保護のもとにある者たち。それぞれの輪は、権利が果たされることも、侵されることもある場である。日常生活の中で忘れられがちな権利には、次のようなものがある。

妻と夫の権利： 扶養の遅れ、怒りに任せた厳しい言葉、家族の前や SNS で配偶者の恥をさらすこと。

子どもの権利： 度を越した体罰、自尊心を打ち砕く侮辱、子どもの間のえこひいき、宗教教育をおろそかにすること。

両親の権利： 声を荒らげること、老いた親の必要をおろそかにすること、行いや言葉で彼らを傷つけること。

隣人の権利： うるさい騒音、道をふさぐごみや車、その家庭のことを詮索して言いふらすこと。

同僚と雇い人の権利： 他人の仕事の手柄を横取りすること、昇進のために中傷すること、賃金を滞らせること、過重な仕事を負わせること。

公共の権利： 列に割り込むこと、障害のある人のための駐車場に停めること、公共物を壊すこと、川や道路を汚すこと。

動物の権利： 動物を苦しめること、飢えたまま放置すること、能力を超えた重荷を負わせること。前述の『サヒーフ・ムスリム』2582 のハディースにあるように、動物でさえ公正が与えられるのである。

これらの権利の一つ一つは、侵されれば、この世かマフシャルの野で解決されるのを待つ「未清算の勘定」となる。

©2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

4. 舌 — 善行を盗む最も巧妙な泥棒

破産者のハディースに挙げられた五つの行いのうち、**二つ**は舌に関わるものである。**罵ること**と**中傷すること**である。舌は動かすのに最も軽い器官でありながら、その結果は最も重い。力も元手も要らず、目に見える跡も残さない。だからこそ私たちは、舌が**私たちの善行を**他人へと**移している**ことをたびたび忘れてしまうのである。

カーフ章 50:16–18

وَلَقَدْ خَلَقْنَا ٱلْإِنسَٰنَ وَنَعْلَمُ مَا تُوَسْوِسُ بِهِۦ نَفْسُهُۥ ۖ وَنَحْنُ أَقْرَبُ إِلَيْهِ مِنْ حَبْلِ ٱلْوَرِيدِ ﴿١٦﴾

本当にわれは人間を創った。そしてその魂が囁くことも知っている。われは（人間の）脛動脈よりも人間に近いのである。

إِذْ يَتَلَقَّى ٱلْمُتَلَقِّيَانِ عَنِ ٱلْيَمِينِ وَعَنِ ٱلشِّمَالِ قَعِيدٌ ﴿١٧﴾

見よ、右側にまた左側に坐って、2人の（守護の天使の）監視者が監視する。

مَّا يَلْفِظُ مِن قَوْلٍ إِلَّا لَدَيْهِ رَقِيبٌ عَتِيدٌ ﴿١٨﴾

かれがまだ一言も言わないのに、かれの傍の看守は（記録の）準備を整えている。

日本語訳：三田了一 — quran.com/50:16-18

すべての言葉は、天使**ラキーブ**と**アティード**によって記録される。イブン・カスィールは、「かれが一言でも発すれば、必ずかれの側には、見張る者が控えている」という言葉が、良いものも悪いものも含め**すべての**言葉に及ぶと説明している。その記録の中に、ただの「口がすべった」で済む言葉はない。タフスィール・イブン・カスィール 50:18

部屋章 49:11–12

يَٰٓأَيُّهَا ٱلَّذِينَ ءَامَنُواْ لَا يَسۡخَرۡ قَوۡمٞ مِّن قَوۡمٍ عَسَىٰٓ أَن يَكُونُواْ خَيۡرٗا مِّنۡهُمۡ وَلَا نِسَآءٞ مِّن نِّسَآءٍ عَسَىٰٓ أَن يَكُنَّ خَيۡرٗا مِّنۡهُنَّۖ وَلَا تَلۡمِزُوٓاْ أَنفُسَكُمۡ وَلَا تَنَابَزُواْ بِٱلۡأَلۡقَٰبِۖ بِئۡسَ ٱلِٱسۡمُ ٱلۡفُسُوقُ بَعۡدَ ٱلۡإِيمَٰنِۚ وَمَن لَّمۡ يَتُبۡ فَأُوْلَٰٓئِكَ هُمُ ٱلظَّٰلِمُونَ ١١

信仰する者よ、或る者たちに外の者たちを嘲笑させてはならない。それら（嘲笑された方）がかれらよりも優れているかも知れない。女たちにも外の女たちを（嘲笑させては）ならない。その女たちがかの女たちよりも、優れているかも知れない。そして互いに中傷してはならない。 また綽名で、罵り合ってはならない。信仰に入った後は、悪を暗示するような呼名はよくない。それでも止めない者は不義の徒である。

يَٰٓأَيُّهَا ٱلَّذِينَ ءَامَنُواْ ٱجۡتَنِبُواْ كَثِيرٗا مِّنَ ٱلظَّنِّ إِنَّ بَعۡضَ ٱلظَّنِّ إِثۡمٞۖ وَلَا تَجَسَّسُواْ وَلَا يَغۡتَب بَّعۡضُكُم بَعۡضًاۚ أَيُحِبُّ أَحَدُكُمۡ أَن يَأۡكُلَ لَحۡمَ أَخِيهِ مَيۡتٗا فَكَرِهۡتُمُوهُۚ وَٱتَّقُواْ ٱللَّهَۚ إِنَّ ٱللَّهَ تَوَّابٞ رَّحِيمٞ ١٢

信仰する者よ、邪推の多くを祓え。本当に邪推は、時には罪である。無用の詮索をしたりまた互いに陰口してはならない。死んだ兄弟の肉を、食べるのを誰が好もうか。あなたがたはそれを忌み嫌うではないか。アッラーを畏れなさい。本当にアッラーは度々赦される方、慈悲深い方であられる。

日本語訳：三田了一 — quran.com/49:11-12

部屋章のこの二節は、社会を蝕む**舌と心の六つの病**を挙げている。嘲り見下すこと（スフリーヤ）、欠点をあげつらうこと（ラムズ）、嫌なあだ名で呼ぶこと（タナーブズ・ビ＝ル＝アルカーブ）、疑いを抱くこと（スーゥ・ッ＝ザン）、詮索して欠点を探ること（タジャッスス）、そして陰口（ギーバ）である。アッラーは陰口を言う者を、**死んだ兄弟の肉を食べる者**にたとえられた。これ以上ないほど忌まわしい光景である。陰口を言われる者はその場にいて自分を弁護することができない。ちょうど亡骸が自分の体を守ることができないように。

ハディース ― 『サヒーフ・ムスリム』第 2589 番

حَدَّثَنَا يَحْيَى بْنُ أَيُّوبَ، وَقُتَيْبَةُ، وَابْنُ حُجْرٍ قَالُوا حَدَّثَنَا إِسْمَاعِيلُ، عَنِ الْعَلاَءِ، عَنْ أَبِيهِ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، أَنَّ رَسُولَ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ «أَتَدْرُونَ مَا الْغِيبَةُ». قَالُوا اللَّهُ وَرَسُولُهُ أَعْلَمُ. قَالَ «ذِكْرُكَ أَخَاكَ بِمَا يَكْرَهُ». قِيلَ أَفَرَأَيْتَ إِنْ كَانَ فِي أَخِي مَا أَقُولُ قَالَ «إِنْ كَانَ فِيهِ مَا تَقُولُ فَقَدِ اغْتَبْتَهُ وَإِنْ لَمْ يَكُنْ فِيهِ فَقَدْ بَهَتَّهُ».

日本語訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によると、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「**陰口（ギーバ）とは何か、あなたがたは知っているか。**」人々は答えた。「アッラーとその使徒が最もよくご存じです。」彼は言われた。「**あなたの兄弟が嫌がることを、彼について語ることである。**」ある人が言った。「もし私の言うことが兄弟について本当のことであったらどうでしょうか。」彼は言われた。「**あなたの言うことが本当なら、あなたは彼の陰口を言ったのであり、本当でなければ、あなたは彼を中傷（ブフターン）したのである。**」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：ヤフヤー・イブン・アイユーブ、クタイバ・イブン・サイード と アリー・イブン・フジュル ← イスマーイール・イブン・ジャアファル ← アラーゥ・イブン・アブドゥッラフマーン ← その父 アブドゥッラフマーン・イブン・ヤアクーブ ← アブー・フライラ رضى الله عنه。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』、善行・親族の絆・礼儀の書（キターブ・ル＝ビッル）、陰口の禁止の章、ハディース第 2589 番。

判定： サヒーフ（真正） ― 二大真正集（サヒーハイン）の一つ『サヒーフ・ムスリム』に収録。

ソース：https://sunnah.com/muslim:2589

このハディースは、言い訳の扉をすべて閉ざしている。多くの人は言う。「陰口じゃない。本当のことを言っているだけだ！」アッラーの使徒 ﷺ は答えられる。それが**本当**なら、それこそが**ギーバ**（陰口）である。**本当でない**なら、それはさらに悪い**ブフターン**（中傷）である。どちらも、語られた本人によって請求される借りの勘定を開くのである。

ハディース ― 『サヒーフ・ブハーリー』第 6478 番

حَدَّثَنِي عَبْدُ اللَّهِ بْنُ مُنِيرٍ، سَمِعَ أَبَا النَّضْرِ، حَدَّثَنَا عَبْدُ الرَّحْمَنِ بْنُ عَبْدِ اللَّهِ - يَعْنِي ابْنَ دِينَارٍ - عَنْ أَبِيهِ، عَنْ أَبِي صَالِحٍ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، عَنِ النَّبِيِّ صلى الله عليه وسلم قَالَ «إِنَّ الْعَبْدَ لَيَتَكَلَّمُ بِالْكَلِمَةِ مِنْ رِضْوَانِ اللَّهِ لاَ يُلْقِي لَهَا بَالاً، يَرْفَعُ اللَّهُ بِهَا دَرَجَاتٍ، وَإِنَّ الْعَبْدَ لَيَتَكَلَّمُ بِالْكَلِمَةِ مِنْ سَخَطِ اللَّهِ لاَ يُلْقِي لَهَا بَالاً يَهْوِي بِهَا فِي جَهَنَّمَ».

日本語訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によると、預言者 ﷺ は言われた。「**しもべは、深く考えもせずにアッラーの喜ばれる言葉を口にすることがあり、アッラーはそれによって彼を幾段階も高められる。また、しもべは深く考えもせずにアッラーの嫌われる言葉を口にすることがあり、それによって火獄に落ちるのである。**」

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：アブドゥッラー・イブン・ムニール ← アブー・ン＝ナドル（ハーシム・イブン・カースィム） ← アブドゥッラフマーン・イブン・アブドゥッラー・イブン・ディーナール ← その父 アブドゥッラー・イブン・ディーナール ← アブー・サーリフ・サンマーン ← アブー・フライラ رضى الله عنه。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』、心を和らげるものの書（キターブ・ッ＝リカーク）、舌を守ることの章、ハディース第 6478 番。

判定： サヒーフ（真正） ― ハディース学者の一致により、クルアーンに次いで最も真正な書とされる『サヒーフ・ブハーリー』に収録。

ソース：https://sunnah.com/bukhari:6478

ラー・ユルキー・ラハー・バーラン、すなわち「深く考えもせずに」という言葉は恐ろしい。人を火獄に落とす言葉は、計画して語られるのではない。**不用意に**、もしかすると冗談で、怒りの一瞬に、喫茶店でのおしゃべりの中で語られるのである。同じように、何気なく語られた良い言葉が、人を幾段階も高めることもある。

科学的知見：社会的な拒絶は、身体の痛みのように脳を「痛ませる」

アイゼンバーガー、リーバーマン、ウィリアムズ（2003 年）は、参加者が仮想のボール投げゲーム（サイバーボール）をしている間、**fMRI** で脳を撮影した。参加者はやがて他のプレイヤーから**仲間外れ**にされる。

仲間外れにされている間、**前帯状皮質**（ACC）と呼ばれる脳の領域の活動が高まることが分かった。これは**身体の痛み**の際に活動する領域と同じである。この領域の活動が高いほど、参加者が報告した苦痛も大きかった。

この研究は実験室での小規模な標本によるもので、「社会的痛み」の解釈については後の研究者の間で議論がある。しかし、人を侮辱し、仲間外れにし、恥をかかせることが決して些細なことではなく、打撃が体を傷つけるように人を**傷つける**という現実と調和している。

研究文献：

Eisenberger NI, Lieberman MD, Williams KD (2003). Does rejection hurt? An fMRI study of social exclusion. Science 302(5643):290–292. PubMed PMID 14551436. https://doi.org/10.1126/science.1089134

ハディース ― 『サヒーフ・ブハーリー』第 6474 番

حَدَّثَنَا مُحَمَّدُ بْنُ أَبِي بَكْرٍ الْمُقَدَّمِيُّ، حَدَّثَنَا عُمَرُ بْنُ عَلِيٍّ، سَمِعَ أَبَا حَازِمٍ، عَنْ سَهْلِ بْنِ سَعْدٍ، عَنْ رَسُولِ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ «مَنْ يَضْمَنْ لِي مَا بَيْنَ لَحْيَيْهِ وَمَا بَيْنَ رِجْلَيْهِ أَضْمَنْ لَهُ الْجَنَّةَ».

日本語訳：

サフル・イブン・サアド رضى الله عنه によると、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「**両あごの間にあるもの（舌）と両脚の間にあるもの（陰部）を（守ることを）私に保証する者には、私が楽園を保証しよう。**」

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：ムハンマド・イブン・アビー・バクル・ムカッダミー ← ウマル・イブン・アリー・ムカッダミー ← アブー・ハーズィム・サラマ・イブン・ディーナール ← サフル・イブン・サアド・サーイディー رضى الله عنه。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』、心を和らげるものの書（キターブ・ッ＝リカーク）、舌を守ることの章、ハディース第 6474 番。

判定： サヒーフ（真正） — ハディース学者の一致により、クルアーンに次いで最も真正な書とされる『サヒーフ・ブハーリー』に収録。

ソース：https://sunnah.com/bukhari:6474

アッラーの使徒 ﷺ は、舌と陰部という二つの器官を守る者に**楽園の保証**を与えられる。これは、この二つの器官の危険がどれほど大きいか、それを制する者には最大の報奨が与えられるほどであることを示している。

ハディース — 『サヒーフ・ムスリム』第 47 番

حَدَّثَنِي حَرْمَلَةُ بْنُ يَحْيَى، أَنْبَأَنَا ابْنُ وَهْبٍ، قَالَ أَخْبَرَنِي يُونُسُ، عَنِ ابْنِ شِهَابٍ، عَنْ أَبِي سَلَمَةَ بْنِ عَبْدِ الرَّحْمَنِ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، عَنْ رَسُولِ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ «مَنْ كَانَ يُؤْمِنُ بِاللَّهِ وَالْيَوْمِ الآخِرِ فَلْيَقُلْ خَيْرًا أَوْ لِيَصْمُتْ وَمَنْ كَانَ يُؤْمِنُ بِاللَّهِ وَالْيَوْمِ الآخِرِ فَلْيُكْرِمْ جَارَهُ وَمَنْ كَانَ يُؤْمِنُ بِاللَّهِ وَالْيَوْمِ الآخِرِ فَلْيُكْرِمْ ضَيْفَهُ».

日本語訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によると、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「**アッラーと最後の日を信じる者は、良いことを語るか、さもなければ黙っていなさい。** アッラーと最後の日を信じる者は、隣人を敬いなさい。そしてアッラーと最後の日を信じる者は、客を敬いなさい。」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：ハルマラ・イブン・ヤフヤー ← アブドゥッラー・イブン・ワフブ ← ユーヌス・イブン・ヤズィード・アイリー ← イブン・シハーブ・ズフリー ← アブー・サラマ・イブン・アブドゥッラフマーン ← アブー・フライラ رضى الله عنه。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』、信仰の書（キターブ・ル＝イーマーン）、隣人と客を敬い、良いこと以外は黙ることの章、ハディース第 47 番。

判定： サヒーフ（真正） — 二大真正集（サヒーハイン）の一つ『サヒーフ・ムスリム』に収録。

ソース：https://sunnah.com/muslim:47a

このハディースは、とても簡単な**公式**を与えてくれる。話す前に自分に問いなさい。これは良いことか。 そうなら話しなさい。そうでないか、迷うなら、**黙りなさい**。沈黙は弱さのしるしではない。それはアッラーと最後の日への信仰のしるしであり、すべての言葉がその日に数えられるという自覚である。

科学的知見：厳しい言葉は身体的虐待に匹敵する影響を残す

ハーバード大学医学部のタイチャーら（2006 年）は、**554 人の若年成人**（18〜22 歳）を対象に、親からの**言葉による虐待と厳しい言葉**を含む子ども時代の経験について調査した。

言葉による虐待は、抑うつ、不安、怒り、解離に対して**中程度から大きな**影響と関連しており、それは家庭内暴力を目撃することに**匹敵し**、家庭内での身体的虐待よりも**大きかった**。

この研究は横断研究であり、参加者の記憶に頼っているため、示しているのは関連であって確かな因果関係ではない。しかし研究の題名そのもの、**「棒と石、そして傷つける言葉」**を裏づけている。言葉もまた、人を折ることがあるのである。

研究文献：

Teicher MH, Samson JA, Polcari A, McGreenery CE (2006). Sticks, stones, and hurtful words: relative effects of various forms of childhood maltreatment. American Journal of Psychiatry 163(6):993–1000. PubMed PMID 16741199. https://doi.org/10.1176/ajp.2006.163.6.993

中傷者章 104:1

وَيْلٌ لِّكُلِّ هُمَزَةٍ لُّمَزَةٍ ①

災いなるかな、凡ての悪口を言って中傷する者。

日本語訳：三田了一 — quran.com/104:1

中傷者章は、**フマザ**と**ルマザ**、すなわち舌によってであれ、まなざしや身ぶりによってであれ、人をそしり嘲る者へのワイル（大きな災い）の警告で始まる。この警告が章の冒頭に置かれていることは、他人の尊厳を貶める罪がいかに重いかを示している。

鋭い舌の治療法

舌を守ることはたやすくない。舌は思考よりも速く動くからである。学者たちは、少しずつ実践できるいくつかの「治療法」を教えている。

1. 話す前に考える。 イマーム・シャーフィイー（アッラーが彼に慈悲をかけられますように）は、話す前に考えるよう勧めたと伝えられる。そこにある善が明らかなら話し、迷うなら明らかになるまで黙っていなさい、と。

2. 他人について話すことを減らす。 代わりに、考え、知識、有益なことについて話しなさい。多くの人の名が挙がる集まりは、たいてい陰口の温床となる。

3. 陰口を言われている人の名誉を守る。 陰口が始まる集まりにいるなら、話題を変えるか、その場にいない兄弟を弁護しなさい。それができないなら、その集まりを離れなさい。

4. 舌をズィクルで潤しておく。 ズィクル、預言者への祝福祈願、クルアーンの読誦で忙しい舌には、罵りや陰口の入る余地はほとんどない。

5. 来世の「請求書」を思い出す。 陰口を言いたくなったら、善行がその人へと移っていく様子を思い浮かべなさい。私たちは自分の夜の礼拝を、喜んでその人に「贈る」だろうか。

©2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

5. 画面の上の指

アッラーの使徒 ﷺ の時代、悪い言葉が届くのはその場に居合わせた人々だけであった。今日では、スマートフォンで打った一文が数分のうちに**何千、何百万もの人々**に届く。画面の上の指は「第二の舌」となった。しかもそれは、口の中の舌よりもはるかに長い。

侮辱的なコメント、誰かの欠点をさらす画像の共有、確かめていないニュース、個人的な会話の「スクリーンショット」の拡散。そのすべてが記録される**取引**である。違いは、デジタル時代には一つの取引が**一度に多くの被害者**を生み、私たちが忘れたずっと後まで広がり続けることである。

御光章 24:15

إِذْ تَلَقَّوْنَهُۥ بِأَلْسِنَتِكُمْ وَتَقُولُونَ بِأَفْوَٰهِكُم مَّا لَيْسَ لَكُم بِهِۦ عِلْمٌ وَتَحْسَبُونَهُۥ هَيِّنًا وَهُوَ عِندَ ٱللَّهِ عَظِيمٌ ﴿١٥﴾

見なさい。あなたがたは舌先でそれを受け止め、またあなたがたの口は、自分の知らないことを言った。そしてアッラーの御目には重大なことを、軽く考えていた。

日本語訳：三田了一 — quran.com/24:15

この節は**イフク**事件、すなわち信者たちの母アーイシャ رضى الله عنها に対する中傷について啓示された。アッラーは、その噂を**舌で受け取り**、知識もないのに口で広め、それを「**些細なこと**」と考えた者たちを叱責された。しかしアッラーの御許では、それは「**重大なこと**」だったのである。タラッカウナフー・ビ＝アルスィナティクムという表現に注目してほしい。まるで噂が理性と判断を飛び越えて、直接舌で受け取られたかのようである。これは「まず共有し、考えるのはその後」という文化を最もよく表す姿である。タフスィール・イブン・カスィール 24:15

御光章 24:19

إِنَّ ٱلَّذِينَ يُحِبُّونَ أَن تَشِيعَ ٱلْفَٰحِشَةُ فِى ٱلَّذِينَ ءَامَنُوا۟ لَهُمْ عَذَابٌ أَلِيمٌ فِى ٱلدُّنْيَا وَٱلْءَاخِرَةِ ۚ وَٱللَّهُ يَعْلَمُ وَأَنتُمْ لَا تَعْلَمُونَ ﴿١٩﴾

信仰する者の間にこの醜聞が広まることを喜ぶ者は、現世でも来世でも、痛ましい懲罰を受けよう。あなたがたは知らないがアッラーは知っておられる。

日本語訳：三田了一 — quran.com/24:19

アッラーは、中傷する者だけでなく、醜行が広まるのを**好む**者たちにも警告されている。SNSの「シェア」と「いいね」のボタンは、この節を直接試すものである。私たちは他人の欠点が広まるのを好むのか、それとも立ち止まってそれを覆い隠すのか。

夜の旅章 17:36

وَلَا تَقْفُ مَا لَيْسَ لَكَ بِهِۦ عِلْمٌ ۚ إِنَّ ٱلسَّمْعَ وَٱلْبَصَرَ وَٱلْفُؤَادَ كُلُّ أُو۟لَٰٓئِكَ كَانَ عَنْهُ مَسْـُٔولًا ﴿٣٦﴾

またあなたは、自分の知識のないことに従ってはならない。本当に聴覚、視覚、また心の働きの凡てが（審判の日において）尋問されるであろう。

日本語訳：三田了一 — quran.com/17:36

この原則は、何かを広める前の**フィルター**である。確かな知識のないことに従ってはならない。耳も目も心も、そして私たちの時代には**指**を加えてもよいだろう、すべてが問われるのである。

ハディース — 『サヒーフ・ムスリム』第 2674 番

حَدَّثَنَا يَحْيَى بْنُ أَيُّوبَ، وَقُتَيْبَةُ بْنُ سَعِيدٍ، وَابْنُ حُجْرٍ قَالُوا حَدَّثَنَا إِسْمَاعِيلُ، - يَعْنُونَ ابْنَ جَعْفَرٍ - عَنِ الْعَلاَءِ، عَنْ أَبِيهِ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، أَنَّ رَسُولَ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ

«مَنْ دَعَا إِلَى هُدًى كَانَ لَهُ مِنَ الأَجْرِ مِثْلُ أُجُورِ مَنْ تَبِعَهُ لاَ يَنْقُصُ ذَلِكَ مِنْ أُجُورِهِمْ شَيْئًا وَمَنْ دَعَا إِلَى ضَلاَلَةٍ كَانَ عَلَيْهِ مِنَ الإِثْمِ مِثْلُ آثَامِ مَنْ تَبِعَهُ لاَ يَنْقُصُ ذَلِكَ مِنْ آثَامِهِمْ شَيْئًا».

日本語訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によると、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「**導きへと呼びかける者には、それに従う者たちの報奨と同じ報奨があり、それによって彼らの報奨が少しも減ることはない。迷いへと呼びかける者には、それに従う者たちの罪と同じ罪があり、それによって彼らの罪が少しも減ることはない。**」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：ヤフヤー・イブン・アイユーブ、クタイバ・イブン・サイード と アリー・イブン・フジュル ← イスマーイール・イブン・ジャアファル ← アラーゥ・イブン・アブドゥッラフマーン ← その父 アブドゥッラフマーン・イブン・ヤアクーブ ← アブー・フライラ رضى الله عنه。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』、知識の書（キターブ・ル＝イルム）、良い慣行または悪い慣行を始める者の章、ハディース第 2674 番。

判定： サヒーフ（真正） ― 二大真正集（サヒーハイン）の一つ『サヒーフ・ムスリム』に収録。

ソース：https://sunnah.com/muslim:2674

このハディースには、SNS にとても関わりの深い二つの面がある。**第一**は吉報である。有益な知識を共有することは、人々がそれを実践する限り増え続ける「持ち株」となりうる。**第二**は警告である。中傷、欠点、迷いを共有することは**何倍にも膨らむ借金**となりうる。影響を受けた一人一人が、最初に広めた者の重荷を増やし、しかも彼ら自身の罪は少しも減らないのである。

科学的知見：偽りのニュースは真実よりも遠く、速く広がる

マサチューセッツ工科大学（MIT）のヴォソウギ、ロイ、アラル（2018 年）は、2006 年から 2017 年にかけてツイッターで **300 万人の利用者**により **450 万回以上**共有された約 **12 万 6 千件の話題**を分析した。それぞれの話題は、六つの独立したファクトチェック機関によって真偽が確認された。

その結果、すべての分野において**偽りのニュースは真実よりもはるかに遠く、速く、深く、広く広がる**ことが分かった。偽りのニュースはより「目新しく」、より多くの恐れ、嫌悪、驚きを引き起こした。最も重要なのは、拡散を推し進めたのがロボット（ボット）ではなく**人間**だったことである。

この研究は一つのプラットフォームで特定の期間に行われたものであり、他の場ではパターンが異なるかもしれない。しかし御光章 24:15 のアッラーの叱責と調和しており、人間の指そのものが中傷の「エンジン」であることを示している。

研究文献：

Vosoughi S, Roy D, Aral S (2018). The spread of true and false news online. Science 359(6380):1146–1151. PubMed PMID 29590045. https://doi.org/10.1126/science.aap9559

科学的知見：ネットいじめと抑うつ

ハムら（2015 年）は、子どもと若者の間の SNS を通じたネットいじめについて、**36 件の研究**のスコーピング・レビューを行った。

報告されたネットいじめの有病率の中央値は **23%**であった。**10 件の研究**が、ネットいじめの被害者であることと**抑うつ**との間に有意な関連を見いだし、この関係は研究間で一貫していた。不安や自傷との関連は、それほど一貫していなかった。

このレビューはデータを統計的に統合しておらず、研究の多くは米国のものであった。しかし「コメント」や「メッセージ」が画面上の単なる文字ではなく、生身の人間の心に届き、その影響が長く続きうることを思い起こさせてくれる。

研究文献：

Hamm MP, Newton AS, Chisholm A, et al. (2015). Prevalence and effect of cyberbullying on children and young people: a scoping review of social media studies. JAMA Pediatrics 169(8):770–777. PubMed PMID 26098362. https://doi.org/10.1001/jamapediatrics.2015.0944

「シェア」を押す前の五つの問い

1. それは本当か。 確かでなければ共有しない（夜の旅章 17:36）。

2. それは良いことか。 欠点、陰口、侮辱であれば、たとえ本当でもギーバである（『サヒーフ・ムスリム』2589）。

3. それは必要か。 本当で良いことであっても、すべてを私たちが広める必要はない。

4. 誰が傷つくか。 その人が自分の母、父、子どもであったらと想像してみる。

5. アッラーの御前でそれについて答える覚悟はあるか。 答えに自信がなければ、**沈黙**こそ最後の日を信じる者の選択である（『サヒーフ・ムスリム』47）。

6. 他人の財産と滞った借金

破産者のハディースの三つ目の行いは**アカラ・マーラ・ハーザー**、すなわち**この者の財産を食うこと**である。それは、他人の財産を不当に取るあらゆる形を含む。盗み、商売でのごまかし、量目をごまかすこと、賄賂を受け取ること、土地や遺産を奪うこと、雇い人の賃金を滞らせること、借金を返さないこと、物を借りて返さないことさえも含まれる。

雌牛章 2:188

وَلَا تَأْكُلُوٓاْ أَمْوَٰلَكُم بَيْنَكُم بِٱلْبَٰطِلِ وَتُدْلُواْ بِهَآ إِلَى ٱلْحُكَّامِ لِتَأْكُلُواْ فَرِيقًا مِّنْ أَمْوَٰلِ ٱلنَّاسِ بِٱلْإِثْمِ وَأَنتُمْ تَعْلَمُونَ ﴿١٨٨﴾

あなたがたの間で、不法にあなたがたの財産を貪ってはならない。またそれを贈って裁判官に近付き、他人の財産の一部を、不当であると知りながら貪ってはならない。

日本語訳：三田了一 — quran.com/2:188

この節は二つのことを禁じている。互いの財産を不当に食うこと、そして他人の権利を奪うために、賄賂や偽りの主張によって**財産の問題を裁判官に持ち込む**ことである。イブン・カスィールは、この世での裁判官の判決が禁じられたものを許されたものにするわけではないと説明する。偽りによって裁判に勝ったとしても、その財産は彼にとって禁じられたままであり、来世で請求されるのである。タフスィール・イブン・カスィール 2:188

婦人章 4:29–30

يَٰٓأَيُّهَا ٱلَّذِينَ ءَامَنُواْ لَا تَأۡكُلُوٓاْ أَمۡوَٰلَكُم بَيۡنَكُم بِٱلۡبَٰطِلِ إِلَّآ أَن تَكُونَ تِجَٰرَةً عَن تَرَاضٖ مِّنكُمۡۚ وَلَا تَقۡتُلُوٓاْ أَنفُسَكُمۡۚ إِنَّ ٱللَّهَ كَانَ بِكُمۡ رَحِيمٗا ٢٩

信仰する者よ、あなたがたの財産を、不正にあなたがたの間で浪費してはならない。だがお互いの善意による、商売上の場合は別である。またあなたがた自身を、殺し（たり害し）てはならない。誠にアッラーはあなたがたに慈悲深くあられる。

وَمَن يَفۡعَلۡ ذَٰلِكَ عُدۡوَٰنٗا وَظُلۡمٗا فَسَوۡفَ نُصۡلِيهِ نَارٗاۚ وَكَانَ ذَٰلِكَ عَلَى ٱللَّهِ يَسِيرًا ٣٠

もし敵意や悪意でこれをする者あれば、やがてわれは、かれらを業火に投げ込むであろう。それはアッラーにとって、非常に易しいことである。

日本語訳：三田了一 — quran.com/4:29-30

量を減らす者章 83:1–3

وَيۡلٞ لِّلۡمُطَفِّفِينَ ١

災いなるかな、量を減らす者こそは。

ٱلَّذِينَ إِذَا ٱكۡتَالُواْ عَلَى ٱلنَّاسِ يَسۡتَوۡفُونَ ٢

かれらは人から計って受け取る時は、十分に取り、

وَإِذَا كَالُوهُمۡ أَو وَّزَنُوهُمۡ يُخۡسِرُونَ ٣

（相手にわたす）量や重さを計るときは、少なく計量する者たちである。

日本語訳：三田了一 — quran.com/83:1-3

量を減らす者章は、**量目と重さをごまかす**商人への警告で始まる。彼らは受け取るときには十分な量を求め、与えるときには減らす。そのごまかしは一回ごとにはわずか数グラムかもしれないが、何年も積み重なれば**何千人もの客**への借りとなり、その一人一人が審判の日に自分の権利を請求するのである。

借金 — 最も軽く扱われがちな権利

借金をすることは禁じられていない。アッラーの使徒 ﷺ ご自身も借金をされ、クルアーンは最も長い節（雌牛章 2:282）を借金の規定にあてている。問題は、借金に対する**意図**と**態度**にある。

ハディース — 『サヒーフ・ブハーリー』第 2387 番

حَدَّثَنَا عَبْدُ الْعَزِيزِ بْنُ عَبْدِ اللَّهِ الأُوَيْسِيُّ، حَدَّثَنَا سُلَيْمَانُ بْنُ بِلاَلٍ، عَنْ ثَوْرِ بْنِ زَيْدٍ، عَنْ أَبِي الْغَيْثِ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ ـ رضى الله عنه ـ عَنِ النَّبِيِّ صلى الله عليه وسلم قَالَ «مَنْ أَخَذَ أَمْوَالَ النَّاسِ يُرِيدُ أَدَاءَهَا أَدَّى اللَّهُ عَنْهُ، وَمَنْ أَخَذَ يُرِيدُ إِتْلاَفَهَا أَتْلَفَهُ اللَّهُ».

日本語訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によると、預言者 ﷺ は言われた。「**返すつもりで人々の財産を（借りて）受け取る者には、アッラーが彼に代わってそれを返してくださる。浪費する（返さない）つもりでそれを受け取る者は、アッラーが彼を滅ぼされる。**」

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：アブドゥルアズィーズ・イブン・アブドゥッラー・ウワイスィー ← スライマーン・イブン・ビラール ← サウル・イブン・ザイド・マダニー ← アブー・ル＝ガイス（サーリム） ← アブー・フライラ رضى الله عنه。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』、借入の書（キターブ・ル＝イスティクラード）、返すつもりで、または浪費するつもりで人々の財産を受け取る者の章、ハディース第 2387 番。

判定： サヒーフ（真正） — ハディース学者の一致により、クルアーンに次いで最も真正な書とされる『サヒーフ・ブハーリー』に収録。

ソース：https://sunnah.com/bukhari:2387

このハディースは**意図**を決定的なものとしている。返すつもりで借りる者は、アッラーによって助けられる。この世で糧が楽になることによってか、清算する前に死んだなら、来世でアッラーご自身が彼に代わって返してくださることによってである。反対に、返済から「逃げる」つもりで借りる者は、アッラーによって滅ぼされる。

ハディース ― 『ジャーミウ・ティルミズィー』第 1078 番

حَدَّثَنَا مَحْمُودُ بْنُ غَيْلاَنَ، حَدَّثَنَا أَبُو أُسَامَةَ، عَنْ زَكَرِيَّا بْنِ أَبِي زَائِدَةَ، عَنْ سَعْدِ بْنِ إِبْرَاهِيمَ، عَنْ أَبِي سَلَمَةَ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، قَالَ قَالَ رَسُولُ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم «نَفْسُ الْمُؤْمِنِ مُعَلَّقَةٌ بِدَيْنِهِ حَتَّى يُقْضَى عَنْهُ».

日本語訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によると、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「**信者の魂は、その借金が彼に代わって返済されるまで、借金によって留め置かれる。**」

伝承経路： イマーム・ティルミズィーの伝承：マフムード・イブン・ガイラーン ← アブー・ウサーマ・ハンマード・イブン・ウサーマ ← ザカリーヤー・イブン・アビー・ザーイダ ← サアド・イブン・イブラーヒーム ← アブー・サラマ・イブン・アブドゥッラフマーン ← アブー・フライラ رضى الله عنه。

出典： イマーム・ティルミズィー『ジャーミウ・ティルミズィー』葬儀の章、信者の魂はその借金によって留め置かれるの章、ハディース第 1078 番。イブン・マージャ（第 2413 番）も伝えている。

判定： サヒーフ（真正） ― シャイフ・アルバーニーおよびダール・ッ＝サラーム版により真正と判定。イマーム・ティルミズィーはハサン（良好）と判定した。

ソース：https://sunnah.com/tirmidhi:1078

このハディースは、葬儀の場でよく読み上げられる。学者たちは、借金を残して死んだ信者の魂は、借金が返されるまで**留め置かれる**、すなわち本来の場所から引き止められると説明している。だからこそ相続人たちは、遺産を分ける前に、故人の遺産から速やかにその借金を返すよう勧められているのである。

雌牛章 2:280

وَإِن كَانَ ذُو عُسْرَةٍ فَنَظِرَةٌ إِلَىٰ مَيْسَرَةٍ ۚ وَأَن تَصَدَّقُوا۟ خَيْرٌ لَّكُمْ إِن كُنتُمْ تَعْلَمُونَ ﴿٢٨٠﴾

また債務者がもし窮境にあるならば、そのめどのつくまで待て。もしあなたがたが分っているならば、（帳消しにして）喜捨することがあなたがたのためにもよい。

日本語訳：三田了一 — quran.com/2:280

イスラームは均衡も教えている。債権者は、本当に困窮している者には**猶予を与える**よう命じられ、借金を施しとして**帳消しにする**ことはさらに良いとされる。したがって来世の破産者とは、不運のために返せない者ではない。返すことが**できる**のに故意に遅らせる者、あるいは決して返すつもりなく他人の財産を取る者である。

科学的知見：借金と心の健康

リチャードソン、エリオット、ロバーツ（2013 年）は、無担保の個人的な借金と健康との関係について、**65 件の研究**の系統的レビューとメタ分析を行った。

借金を抱える人々は、**精神障害**（オッズ比 3.24）、**抑うつ**（2.77）などの問題を抱えやすいことが分かった。多くの研究で、借金が深刻であるほど健康状態が悪いことが示された。

著者たちは、**因果関係を確定するのは難しい**と強調している。借金がストレスを生むのかもしれないし、健康の問題が借金につながるのかもしれない。しかしこれらの知見は、借金が紙の上の数字にすぎないものではなく、魂に重くのしかかるものであることを思い起こさせる。それは、借金の重荷からの守護を求めた預言者 ﷺ の祈りと調和している。また債権者に対しても、本当に困窮している債務者には寛大であるよう思い起こさせる（雌牛章 2:280）。

研究文献：

Richardson T, Elliott P, Roberts R (2013). The relationship between personal unsecured debt and mental and physical health: a systematic review and meta-analysis. Clinical Psychology Review 33(8):1148–1162. PubMed PMID 24121465. https://doi.org/10.1016/j.cpr.2013.08.009

「財産を食う」ことの現代の形

他人の財産を食うことは、いつもあからさまな盗みとは限らない。現代の生活では、それはさまざまな巧妙な形をとる。たとえば次のようなものである。

勤務時間を盗む： 遅れて来る、早く帰る、勤務時間中ずっと SNS を眺めながら満額の給料を受け取る。

賃金と支払いを遅らせる： 支払う能力があるのに、雇い人、請負業者、小さな商人への支払いを引き延ばす雇用主。

「忘れられた」小さな借金： 友人から借りたお金、後で払うと約束した食事代、借りたまま返していない物。

商売でのごまかし： 商品の欠陥を隠す、レビューを偽る、偽物を本物として売る。

信託と公金： モスクの献金、協会の資金、慈善基金、公的な配分を不正に使う。

遺産： 何年も遺産の分割を遅らせる、他の相続人、とりわけ孤児や女性の相続人の取り分を取る。

> **婦人章 4:10**
>
> إِنَّ ٱلَّذِينَ يَأۡكُلُونَ أَمۡوَٰلَ ٱلۡيَتَٰمَىٰ ظُلۡمًا إِنَّمَا يَأۡكُلُونَ فِي بُطُونِهِمۡ نَارٗاۖ وَسَيَصۡلَوۡنَ سَعِيرٗا ١٠
>
> 不当に孤児の財産を食い減らす者は、本当に腹の中に火を食らう者。かれらはやがて烈火に焼かれるであろう。
>
> 日本語訳：三田了一 — quran.com/4:10

孤児の財産を食うことへの警告はきわめて厳しい。それは腹の中に**火を飲み込む**ことにたとえられている。この節は、遺産と孤児の財産を預かるすべての者への戒めとなるべきである。

7. 不正 — 審判の日の暗闇

破産者のハディースの最後の二つの行いは、**サファカ・ダマ・ハーザー**（この者の血を流すこと）と**ダラバ・ハーザー**（この者を打つこと）である。どちらも人の**身体と生命**、すなわち宗教に次いで最も高い権利に触れるものである。私たちの社会では、身体への不正があまりに「ありふれた」形をとるために気づかれないこともある。妻や子を度を越して打つこと、雇い人へのいじめ、家事使用人への虐待、あおり運転、弱い者に対する力の濫用などである。

不正は身体だけに限られない。**地位の濫用**も含まれる。雇い人を虐げる雇用主、民に不正を行う指導者、生徒に恥をかかせる教師、扶養を怠る夫、親に背く子ども。大小を問わず、すべての不正が、マフシャルの野で私たちを待つ一覧に新たな「債権者」を書き加えるのである。

部族連合章 33:58

وَٱلَّذِينَ يُؤْذُونَ ٱلْمُؤْمِنِينَ وَٱلْمُؤْمِنَٰتِ بِغَيْرِ مَا ٱكْتَسَبُوا۟ فَقَدِ ٱحْتَمَلُوا۟ بُهْتَٰنًا وَإِثْمًا مُّبِينًا ﴿٥٨﴾

また理由もなく、男女の信者を不当に悩ます者は、必ずそしられて明白な罪を負う。

日本語訳：三田了一 — quran.com/33:58

この節は、信者の男女を**ビガイリ・マークタサブー**、すなわち彼らが何もしていないのに**害する**者たちについて述べている。彼らは二つの重荷を負う。**ブフターン**（偽りの告発）と**イスマン・ムビーナー**（明白な罪）である。害は言葉によっても行いによってもなされうる。

ハディース — 『サヒーフ・ムスリム』第 2578 番

حَدَّثَنَا عَبْدُ اللَّهِ بْنُ مَسْلَمَةَ بْنِ قَعْنَبٍ، حَدَّثَنَا دَاوُدُ، - يَعْنِي ابْنَ قَيْسٍ - عَنْ عُبَيْدِ اللَّهِ بْنِ مِقْسَمٍ، عَنْ جَابِرِ بْنِ عَبْدِ اللَّهِ، أَنَّ رَسُولَ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ «اتَّقُوا الظُّلْمَ فَإِنَّ الظُّلْمَ ظُلُمَاتٌ يَوْمَ الْقِيَامَةِ وَاتَّقُوا الشُّحَّ فَإِنَّ الشُّحَّ أَهْلَكَ مَنْ كَانَ قَبْلَكُمْ حَمَلَهُمْ عَلَى أَنْ سَفَكُوا دِمَاءَهُمْ وَاسْتَحَلُّوا مَحَارِمَهُمْ».

日本語訳：

ジャービル・イブン・アブドゥッラー رضى الله عنهما によると、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「**不正を慎みなさい。不正は審判の日に幾重もの暗闇となるからである。また、強欲な吝嗇（シュッフ）を慎みなさい。それはあなたがた以前の人々を滅ぼした。それが彼らを、互いの血を流させ、禁じられたものを許されたものとするように駆り立てたのである。**」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：アブドゥッラー・イブン・マスラマ・イブン・カウナブ ← ダーウード・イブン・カイス ← ウバイドゥッラー・イブン・ミクサム ← ジャービル・イブン・アブドゥッラー رضى الله عنهما。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』、善行・親族の絆・礼儀の書（キターブ・ル＝ビッル）、不正の禁止の章、ハディース第 2578 番。

判定： サヒーフ（真正） ― 二大真正集（サヒーハイン）の一つ『サヒーフ・ムスリム』に収録。

ソース：https://sunnah.com/muslim:2578

アッラーの使徒 ﷺ は、不正を**ズルマート**、すなわち複数形の**暗闇**と表現された。審判の日、信者たちは前方と右側に光を輝かせて歩む（禁止章 66:8）。不正を行う者は、この世で行ったすべての不正の実りである、暗闇に次ぐ暗闇に包まれる。預言者 ﷺ はまた、不正を**シュッフ**、すなわち強欲な吝嗇と結びつけられた。人を駆り立てて権利を奪わせ、血さえ流させるのは強欲だからである。

イブラーヒーム章 14:42

وَلَا تَحْسَبَنَّ ٱللَّهَ غَٰفِلًا عَمَّا يَعْمَلُ ٱلظَّٰلِمُونَ ۚ إِنَّمَا يُؤَخِّرُهُمْ لِيَوْمٍ تَشْخَصُ فِيهِ ٱلْأَبْصَٰرُ ﴿٤٢﴾

不義を行う者を、アッラーは疎かになされると考えてはならない。かれは（恐れのために）目が坐る日まで、かれらに猶予を与えられるだけである。

日本語訳：三田了一 — quran.com/14:42

多くの不正を行う者は、この世で何も降りかからないので自分は「安全」だと思っている。この節は、アッラーが**気づいておられないのではない**ことを明言している。ただ、目が恐怖で見開かれる日まで、その報いを**猶予されている**にすぎない。猶予は赦しではない。

ヤー・スィーン章 36:65

ٱلْيَوْمَ نَخْتِمُ عَلَىٰٓ أَفْوَٰهِهِمْ وَتُكَلِّمُنَآ أَيْدِيهِمْ وَتَشْهَدُ أَرْجُلُهُم بِمَا كَانُوا۟ يَكْسِبُونَ ﴿٦٥﴾

その日われは、かれらの口を封じる。するとその手がわれに語り、かれらの足は、その行ったことを立証する。

日本語訳：三田了一 — quran.com/36:65

その日には、もはや言い訳の余地はない。口は封じられ、**手と足**が語る。打った手が証言し、不正を行うために歩いた足が証言する。中傷を打ち込んだ指も、証言する肢体の一つである。

省察： 虐げられた者の祈りとアッラーとの間には隔てがない。アッラーの使徒 ﷺ がムアーズ・イブン・ジャバル رضي الله عنه をイエメンに遣わす際にそう助言されたとおりである（『サヒーフ・ブハーリー』第 1496 番）。虐げられた者はこの世では弱いかもしれ

ないが、最も強力な**武器**を持っている。まっすぐ天へと昇る祈りである。そして審判の日には、自分の権利を請求する**債権者**としてやって来るのである。

家庭の中の不正

最も見つけにくい不正は家庭の中の不正である。家族の名誉を守るため、経済的に依存しているため、あるいはまだ子どもであるために、その被害者たちはしばしば沈黙しているからだ。しかし審判の日には、どんな壁もそれを隠すことはできない。虐げられた妻、際限なく打たれた子ども、賃金を支払われなかった家事使用人。その誰もが債権者として立つのである。

婦人章 4:19

يَٰٓأَيُّهَا ٱلَّذِينَ ءَامَنُواْ لَا يَحِلُّ لَكُمۡ أَن تَرِثُواْ ٱلنِّسَآءَ كَرۡهٗاۖ وَلَا تَعۡضُلُوهُنَّ لِتَذۡهَبُواْ بِبَعۡضِ مَآ ءَاتَيۡتُمُوهُنَّ إِلَّآ أَن يَأۡتِينَ بِفَٰحِشَةٖ مُّبَيِّنَةٖۚ وَعَاشِرُوهُنَّ بِٱلۡمَعۡرُوفِۚ فَإِن كَرِهۡتُمُوهُنَّ فَعَسَىٰٓ أَن تَكۡرَهُواْ شَيۡـٔٗا وَيَجۡعَلَ ٱللَّهُ فِيهِ خَيۡرٗا كَثِيرٗا ١٩

あなたがた信仰する者よ、当人の意志に反して、女を相続してはならない。あなたがたが、かの女らに与えたマハルの一部を取り戻すために、かの女らを手荒に扱ってはならない。明らかに不貞の事実があれば別である。出来るだけ仲良く、かの女らと暮しなさい。あなたがたが、かの女らを嫌っても（忍耐しなさい）。そのうち（嫌っている点）にアッラーからよいことを授かるであろう。

日本語訳：三田了一 — quran.com/4:19

アッラーは、妻を**ビ＝ル＝マアルーフ**、すなわち良い方法で扱うよう命じておられる。たとえ配偶者に何か嫌なところがあっても、アッラーはそこに多くの善があるかもしれないと思い起こさせてくださる。マアルーフの上に築かれた家庭とは、家族の間に「借り」を残さない家庭である。

8. 手遅れになる前に持ち株を守る

来世の破産がどれほど恐ろしいかを見てきた今、最も大切な問いが生まれる。**今、私たちに何ができるのか。** 良い知らせは、アッラーの使徒 ﷺ が破産者のハディースを語られたのは、私たちを絶望させるためではなく、まだ時間があるうちに私たちを**目覚めさせる**ためだったということである。『サヒーフ・ブハーリー』6534 そのものに解決策がある。「ディナールもディルハムもない日が来る前に、今日のうちにその赦しを求めなさい。」

禁止章 66:8

يَٰٓأَيُّهَا ٱلَّذِينَ ءَامَنُواْ تُوبُوٓاْ إِلَى ٱللَّهِ تَوۡبَةٗ نَّصُوحًا عَسَىٰ رَبُّكُمۡ أَن يُكَفِّرَ عَنكُمۡ سَيِّـَٔاتِكُمۡ وَيُدۡخِلَكُمۡ جَنَّٰتٖ تَجۡرِي مِن تَحۡتِهَا ٱلۡأَنۡهَٰرُ يَوۡمَ لَا يُخۡزِي ٱللَّهُ ٱلنَّبِيَّ وَٱلَّذِينَ ءَامَنُواْ مَعَهُۥۖ نُورُهُمۡ يَسۡعَىٰ بَيۡنَ أَيۡدِيهِمۡ وَبِأَيۡمَٰنِهِمۡ يَقُولُونَ رَبَّنَآ أَتۡمِمۡ لَنَا نُورَنَا وَٱغۡفِرۡ لَنَآۖ إِنَّكَ عَلَىٰ كُلِّ شَيۡءٖ قَدِيرٞ ٨

あなたがた信仰する者よ、謙虚に悔悟してアッラーに帰れ。恐らく主は、あなたがたの様々な悪を払い、川が下を流れる楽園に入らせるであろう。その日アッラーは、預言者やかれに従って信じる者たちを、辱しめはしない。かれらの光は、その前方または右方に閃こう。かれらは（祈って）言うであろう。「主よ、わたしたちのために、光を完全になされ、わたしたちを御赦し下さい。あなたは凡てのことに全能であられます。」

日本語訳：三田了一 — quran.com/66:8

第一歩 — 誠実な悔悟

悔悟こそが正門である。タウバ・ナスーハとは、その条件を満たした誠実な悔悟である。**やめること**、**悔いること**、二度と戻らないと**決意すること**、そして人の権利については**権利を返すこと**。それは舌でアスタグフィルッラーと言うだけではなく、人生における本当の変化である。

ハディース — 『サヒーフ・ムスリム』第 2759 番

حَدَّثَنَا مُحَمَّدُ بْنُ الْمُثَنَّى، حَدَّثَنَا مُحَمَّدُ بْنُ جَعْفَرٍ، حَدَّثَنَا شُعْبَةُ، عَنْ عَمْرِو بْنِ مُرَّةَ، قَالَ سَمِعْتُ أَبَا عُبَيْدَةَ، يُحَدِّثُ عَنْ أَبِي مُوسَى، عَنِ النَّبِيِّ صلى الله عليه وسلم قَالَ «إِنَّ اللَّهَ عَزَّ وَجَلَّ يَبْسُطُ يَدَهُ بِاللَّيْلِ لِيَتُوبَ مُسِيءُ النَّهَارِ وَيَبْسُطُ يَدَهُ بِالنَّهَارِ لِيَتُوبَ مُسِيءُ اللَّيْلِ حَتَّى تَطْلُعَ الشَّمْسُ مِنْ مَغْرِبِهَا». وَحَدَّثَنَا مُحَمَّدُ بْنُ بَشَّارٍ، حَدَّثَنَا أَبُو دَاوُدَ، حَدَّثَنَا شُعْبَةُ، بِهَذَا الإِسْنَادِ نَحْوَهُ.

日本語訳：

アブー・ムーサー・アシュアリー رضي الله عنه によると、預言者 ﷺ は言われた。「**本当に偉大にして威厳あるアッラーは、昼に罪を犯した者が悔い改めるよう夜に御手を差し伸べ、夜に罪を犯した者が悔い改めるよう昼に御手を差し伸べられる。太陽が西から昇るその時まで。**」

（イマーム・ムスリムは言った。）ムハンマド・イブン・バッシャールが私たちに伝え、アブー・ダーウードが私たちに伝え、シュウバがこの伝承経路で同様のものを私たちに伝えた。

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：ムハンマド・イブン・ムサンナー ← ムハンマド・イブン・ジャアファル（グンダル） ← シュウバ・イブン・ハッジャージュ ← アムル・イブン・ムッラ ← アブー・ウバイダ・イブン・アブドゥッラー・イブン・マスウード ← アブー・ムーサー・アシュアリー رضي الله عنه。第二の伝承経路：ムハンマド・イブン・バッシャール ← アブー・ダーウード・タヤーリスィー ← シュウバ。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』、悔悟の書（キターブ・ッ＝タウバ）、罪が繰り返されても悔悟は受け入れられるの章、ハディース第 2759 番。

判定： サヒーフ（真正） — 二大真正集（サヒーハイン）の一つ『サヒーフ・ムスリム』に収録。

ソース：https://sunnah.com/muslim:2759

太陽が西から昇らず、魂が喉元に達しない限り、悔悟の扉は大きく開かれている。アッラーは昼も夜も「御手を差し伸べて」おられる。アッラーのもとに持っていけ

ないほど大きな罪はない。しかし人に対する罪については、その悔悟を次の段階で完成させなければならない。

第二歩 — 権利を返し、借金を払う

お金、借りた物、果たしていない約束など、自分のすべての借りを書き出しなさい。払えるものは**今**払いなさい。まだ払えないものについては、債権者に正直に伝え、猶予を願い、相続人が清算するよう**遺言を書きなさい**。権利の持ち主が亡くなっていれば、**その相続人**に渡しなさい。持ち主の行方がまったく分からなければ、学者たちは、元の持ち主に報奨が届くよう意図して、その価値の分をその人に代わって施すよう勧めている。

第三歩 — 赦しと解放を求める

陰口、罵り、侮辱など名誉に関わる不正については、その人に**赦しと解放**を求めなさい。陰口の詳細を明かすことで傷が深まったり、より大きな争いを招いたりするのであれば、一般的な赦しの願いで足りるとする学者もいる。その場合は、かつて陰口を言った集まりでその人を**称え**、その人のために善を**祈る**ことを添えるのである。すでに亡くなった人については、その赦しと慈悲を多く祈りなさい。

©2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

科学的知見：謝罪は赦しへの扉を開く

フェア、ゲルファンド、ナグ（2010 年）は、人が自分を傷つけた相手を赦すに至る要因を明らかにするため、**2 万 6006 人**の参加者を含む **175 件の研究**のメタ分析を行った。

最も強い要因の中には、加害者からの**謝罪**（r＝0.42）、被害者の加害者への**共感**（r＝0.51）、そして加害者の**意図**があった。故意と見なされた加害は赦されにくかった（r＝−0.49）。

これは相関研究であり、すべての被害者が赦すわけではない。しかし、**誠実に謝る**ことが大きな影響をもつことを示している。それは、心がまだ和らぎうる**今日のうちに**兄弟に解放を求めよという預言者 ﷺ の教えと調和している。

研究文献：

Fehr R, Gelfand MJ, Nag M (2010). The road to forgiveness: a meta-analytic synthesis of its situational and dispositional correlates. Psychological Bulletin 136(5):894–914. PubMed PMID 20804242. https://doi.org/10.1037/a0019993

第四歩 — 寛容であれ

私たちもまた、他人の**債権者**かもしれない。イスラームは赦すことを義務とはしていないが、それを強く勧め、報復するよりも大きな報奨を約束している。

イムラーン家章 3:133–134

۞وَسَارِعُوٓاْ إِلَىٰ مَغۡفِرَةٖ مِّن رَّبِّكُمۡ وَجَنَّةٍ عَرۡضُهَا ٱلسَّمَٰوَٰتُ وَٱلۡأَرۡضُ أُعِدَّتۡ لِلۡمُتَّقِينَ ١٣٣

あなたがたの主の御赦しを得るため、競いなさい。天と地程の広い楽園に（入るために）。それは主を畏れる者のために、準備されている。

ٱلَّذِينَ يُنفِقُونَ فِي ٱلسَّرَّآءِ وَٱلضَّرَّآءِ وَٱلۡكَٰظِمِينَ ٱلۡغَيۡظَ وَٱلۡعَافِينَ عَنِ ٱلنَّاسِۗ وَٱللَّهُ يُحِبُّ ٱلۡمُحۡسِنِينَ ١٣٤

順境においてもまた逆境にあっても、（主の贈物を施しに）使う者、怒りを押えて人びとを寛容する者、本当にアッラーは、善い行いをなす者を愛でられる。

日本語訳：三田了一 — quran.com/3:133-134

御光章 24:22

وَلَا يَأۡتَلِ أُوْلُواْ ٱلۡفَضۡلِ مِنكُمۡ وَٱلسَّعَةِ أَن يُؤۡتُوٓاْ أُوْلِي ٱلۡقُرۡبَىٰ وَٱلۡمَسَٰكِينَ وَٱلۡمُهَٰجِرِينَ فِي سَبِيلِ ٱللَّهِۖ وَلۡيَعۡفُواْ وَلۡيَصۡفَحُوٓاْۗ أَلَا تُحِبُّونَ أَن يَغۡفِرَ ٱللَّهُ لَكُمۡۚ وَٱللَّهُ غَفُورٞ رَّحِيمٞ ٢٢

あなたがたの中、恩恵を与えられ富裕で能力ある者には、その近親や、貧者とアッラーの道のため移住した者たちのために喜捨しないと、誓わせてはならない。かれらを許し大目に見てやるがいい。アッラーがあなたがたを赦されることを望まないのか。本当にアッラーは寛容にして慈悲深くあられる。

日本語訳：三田了一 — quran.com/24:22

御光章 24:22 は、アブー・バクル・スィッディーク رضى الله عنه について啓示された。彼は、貧しい親族ミスタフがアーイシャ رضى الله عنها への中傷を広めることに加わったため、もうミスタフを援助しないと誓った。アッラーは問われた。「**あなたがたは、アッラーがあなたがたを赦されることを望まないのか。**」 アブー・バクルは答えた。

「いいえ、アッラーにかけて、私はアッラーが私を赦してくださることを望みます。」 そして彼はミスタフへの援助を再開した。タフスィール・イブン・カスィール 24:22

科学的知見：赦しと健康

ラスムッセンら（2019 年）は、赦しと健康との関連を調べるため、17 か国の **2 万 6043 人**の参加者を含む **103 の独立した標本**のメタ分析を行った。

赦しとより良い健康との間には**一貫した**関連が見られた。その関連は**心の健康**（抑うつ、不安、PTSD）でより強く、心拍数や血圧といった**心血管の健康**についても顕著であった。

データの多くは相関的なものであり、赦しが直接の原因であるとは限らない。しかしこれは、赦す者について「**かれの報奨はアッラーの御許にある**」（相談章 42:40）というアッラーの約束と調和しており、赦すことが赦す者自身の心の重荷をも軽くすることを示している。

研究文献：

Rasmussen KR, Stackhouse M, Boon SD, Comstock K, Ross R (2019). Meta-analytic connections between forgiveness and health: the moderating effects of forgiveness-related distinctions. Psychology & Health 34(5):515–534. PubMed PMID 30632797. https://doi.org/10.1080/08870446.2018.1545906

相談章 42:40

وَجَزَٰٓؤُاْ سَيِّئَةٖ سَيِّئَةٞ مِّثۡلُهَاۖ فَمَنۡ عَفَا وَأَصۡلَحَ فَأَجۡرُهُۥ عَلَى ٱللَّهِۚ إِنَّهُۥ لَا يُحِبُّ ٱلظَّٰلِمِينَ ٤٠

悪に対する報いは、それと同様の悪である。だが寛容して和解する者に対して、アッラーは報酬を下さる。本当にかれは悪い行いの者を御好みになられない。

日本語訳：三田了一 — quran.com/42:40

第五歩 — できるだけ多くの持ち株を加える

最後に、正しい行い、とりわけ**人のためになる**行いを増やしなさい。そうすれば、忘れられた請求が残っていたとしても、私たちの口座はそれを支払うのに十分であり続ける。最も偉大な行いの一つは、苦難にある人を助けることである。

ハディース — 『サヒーフ・ブハーリー』第 2442 番

حَدَّثَنَا يَحْيَى بْنُ بُكَيْرٍ، حَدَّثَنَا اللَّيْثُ، عَنْ عُقَيْلٍ، عَنِ ابْنِ شِهَابٍ، أَنَّ سَالِمًا، أَخْبَرَهُ أَنَّ عَبْدَ اللَّهِ بْنَ عُمَرَ ـ رضى الله عنهما ـ أَخْبَرَهُ أَنَّ رَسُولَ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ «الْمُسْلِمُ أَخُو الْمُسْلِمِ، لاَ يَظْلِمُهُ وَلاَ يُسْلِمُهُ، وَمَنْ كَانَ فِي حَاجَةِ أَخِيهِ كَانَ اللَّهُ فِي حَاجَتِهِ، وَمَنْ فَرَّجَ عَنْ مُسْلِمٍ كُرْبَةً فَرَّجَ اللَّهُ عَنْهُ كُرْبَةً مِنْ كُرُبَاتِ يَوْمِ الْقِيَامَةِ، وَمَنْ سَتَرَ مُسْلِمًا سَتَرَهُ اللَّهُ يَوْمَ الْقِيَامَةِ».

日本語訳：

アブドゥッラー・イブン・ウマル رضى الله عنهما によると、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「**ムスリムはムスリムの兄弟である。彼に不正を行わず、（害に）見捨てもしない。兄弟の必要を満たす者は、アッラーがその人の必要を満たしてくださる。ムスリムの苦難を一つ取り除く者は、アッラーが審判の日の苦難の一つをその人から取り除いてくださる。そして、ムスリムの（欠点を）覆い隠す者は、アッラーが審判の日にその人の（欠点を）覆い隠してくださる。**」

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：ヤフヤー・イブン・ブカイル ← ライス・イブン・サアド ← ウカイル・イブン・ハーリド ← イブン・シハーブ・ズフリー ← サーリム・イブン・アブドゥッラー ← アブドゥッラー・イブン・ウマル رضى الله عنهما。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』、不正の書（キターブ・ル＝マザーリム）、ムスリムはムスリムに不正を行わないの章、ハディース第 2442 番。

判定： サヒーフ（真正） — ハディース学者の一致により、クルアーンに次いで最も真正な書とされる『サヒーフ・ブハーリー』に収録。

ソース：https://sunnah.com/bukhari:2442

このハディースで約束されている**交換**に注目してほしい。私たちがこの世で誰かの苦難を一つ取り除けば、アッラーは**審判の日**、すなわち破産者が持ち株を失うまさにその日に、私たちの苦難を一つ取り除いてくださる。私たちがこの世で他人の欠点を覆い隠せば、アッラーはその日に私たちの欠点を覆い隠してくださる。これこそ、マフシャルの野に臨むための最も安全な「投資」である。

心を清める祈り

集合章 59:10

وَٱلَّذِينَ جَآءُو مِنۢ بَعۡدِهِمۡ يَقُولُونَ رَبَّنَا ٱغۡفِرۡ لَنَا وَلِإِخۡوَٰنِنَا ٱلَّذِينَ سَبَقُونَا بِٱلۡإِيمَٰنِ وَلَا تَجۡعَلۡ فِي قُلُوبِنَا غِلّٗا لِّلَّذِينَ ءَامَنُواْ رَبَّنَآ إِنَّكَ رَءُوفٞ رَّحِيمٌ ١٠

かれら（移住者、援助者）の後に来た者たちは、（祈って）「主よ、わたしたちと、わたしたち以前に信仰に入った兄弟たちを、御赦し下さい。信仰している者に対する恨み心を、わたしたちの胸の中に持たせないで下さい。主よ、本当にあなたは、親切で慈悲深くあられます。」と言う。

日本語訳：三田了一 — quran.com/59:10

この節は、本章を締めくくるのに最もふさわしい祈りを教えてくれる。自分自身**と**信仰における兄弟たちのために赦しを求め、信者たちに対する**恨み**（ギッル）を心に残さないようアッラーに願うことである。恨みのない心とは、誰にも請求せず、誰からも請求されない心であり、それこそ第1章で述べた健全な心（カルブン・サリーム）なのである。

来世の破産についてよくある質問

破産者のハディースを学んだ後、心にはいくつかの問いがよく浮かぶ。本節では、理解が完全で均衡のとれたものとなるよう、それらのいくつかを、クルアーン、スンナ、学者たちの説明から引いた答えとともにまとめた。

1.「誰も他人の重荷を負わない」と矛盾しないのか

創造者章 35:18

وَلَا تَزِرُ وَازِرَةٌ وِزْرَ أُخْرَىٰ ۚ وَإِن تَدْعُ مُثْقَلَةٌ إِلَىٰ حِمْلِهَا لَا يُحْمَلْ مِنْهُ شَيْءٌ وَلَوْ كَانَ ذَا قُرْبَىٰ ۗ إِنَّمَا تُنذِرُ الَّذِينَ يَخْشَوْنَ رَبَّهُم بِالْغَيْبِ وَأَقَامُوا الصَّلَاةَ ۚ وَمَن تَزَكَّىٰ فَإِنَّمَا يَتَزَكَّىٰ لِنَفْسِهِ ۚ وَإِلَى اللَّهِ الْمَصِيرُ ﴿١٨﴾

荷を負う者は、他人の荷を負うことは出来ない。もし荷を負わされる者が、その荷のため他人を呼んでも、近親者ですら、その一部さえ負うことは出来ない。あなたが警告出来るのは、目に見えないかれらの主を畏れ、礼拝の務めを守る者だけである。その身を清める者は、唯自分の魂のために清める。（凡てのものは）アッラーの許に帰りゆくのである。

日本語訳：三田了一 — quran.com/35:18

一見すると、被害者から加害者への罪の移転はこの節と矛盾するように思える。ナワウィーなどの学者たちは、矛盾はないと説明する。加害者は他人の罪そのもののために罰せられるのでは**なく**、**自分自身の不正**のために罰せられるのである。彼に負わされる罪は、彼が侵した権利に対する**支払い**であり、彼自身の罪に対する一種の償いである。借りをつくったのは彼自身であり、移転とは、彼の善行が尽きたときにそれが清算される方法にすぎない。

2. 本当にどんな小さな行いも数えられるのか

地震章 99:7–8

فَمَن يَعْمَلْ مِثْقَالَ ذَرَّةٍ خَيْرًا يَرَهُۥ ۝٧

一微塵の重さでも、善を行った者はそれを見る。

وَمَن يَعْمَلْ مِثْقَالَ ذَرَّةٍ شَرًّا يَرَهُۥ ۝٨

一微塵の重さでも、悪を行った者はそれを見る。

日本語訳：三田了一 — quran.com/99:7-8

そのとおりである。原子一粒の重さの善行も、同じ重さの悪行も、見落とされることはない。これは**恐れ**と**希望**の両方の源である。恐れとは、忘れていた小さな不正がその日に現れるかもしれないことであり、希望とは、大したことと思わなかった小さな親切、笑顔、道から害になるものを取り除くこと、優しい一言が、まさに私たちの口座を救うものとなるかもしれないことである。

3. 殉教者でさえ借金から解放されないのか

アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「殉教者は、借金を除いてすべてが赦される。」（『サヒーフ・ムスリム』第 1886 番、アブドゥッラー・イブン・アムル رضى الله عنه による伝承）sunnah.com/muslim:1886。信者が到達しうる最高の位でさえ人の権利を消さないのなら、私たちはなおさらではないか。学者たちは、これは返す能力がありながら返済を怠った者、あるいは借金への備えを残さなかった者に当てはまると述べている。返すつもりでありながらそれができなかった者については、第 6 章で述べたように、アッラーが彼に代わって清算してくださる希望がある。

4. 誰に不正を行ったのか、もう覚えていなかったら

私たちの多くは何十年もの間に人々に不正を行い、その名前や顔を忘れてしまっている。ここでも扉は開かれている。アッラーに誠実に**悔悟し**、すべての信者のため

に広く**赦しを求め**（集合章 59:10 のように）、不正を行った相手に報奨が届くよう意図して多く**施し**、そして請求されたとしても口座が足りるよう**善行を増やす**のである。アッラーは最も寛大であられ、不正を受けた者を、尽きることのないご自身の慈悲の宝庫から満足させることがおできになる。

5.「すべて赦してください」と言うだけで解放されるのか

祭日によく見られるような一般的な赦しの願いは良い習慣であり、心を和らげることができる。しかし学者たちは、**特定の権利**、とりわけお金、財産、借金については、その権利がまだ自分の手元にある限り、一般的な願いでは足りないと注意している。お金は返さなければならず、借金は払わなければならない。人のお金を持ったまま「すべて赦してください」と頼むのは、返すつもりのないローンの帳消しを銀行に頼むようなものである。

6. このハディースは私たちを絶望させるためのものか

決してそうではない。アッラーの使徒 ﷺ が教友たちに「破産者とは誰か、あなたがたは知っているか」と問われたのは、まさに彼らが破産者に**ならない**ためであった。まだ治療できるうちに病気について患者に警告する医師は、残酷なのではなく思いやりを示しているのである。警告はまだ時間のあるうちに来る。私たちが生きる一日一日が、持ち株を守るもう一つの機会である。アッラーの慈悲に絶望すること自体が禁じられている。

©2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

集団章 39:53

۞قُلۡ يَٰعِبَادِيَ ٱلَّذِينَ أَسۡرَفُواْ عَلَىٰٓ أَنفُسِهِمۡ لَا تَقۡنَطُواْ مِن رَّحۡمَةِ ٱللَّهِۚ إِنَّ ٱللَّهَ يَغۡفِرُ ٱلذُّنُوبَ جَمِيعًاۚ إِنَّهُۥ هُوَ ٱلۡغَفُورُ ٱلرَّحِيمُ ٥٣

自分の魂に背いて過ちを犯したわがしもべたちに言え、「それでもアッラーの慈悲に対して絶望してはならない」アッラーは、本当に凡ての罪を赦される。かれは寛容にして慈悲深くあられる。

日本語訳：三田了一 — quran.com/39:53

破産者のハディースと慈悲の節は、手を携えて歩む。前者は私たちを他人の権利に対して**慎重に**し、後者はアッラーに立ち返ることに**希望**を抱かせる。信者は、二つの翼で飛ぶ鳥のように、恐れと希望の間に生きるのである。

結び ― 清算される前に自らを清算せよ

大企業は毎年監査を受ける。会計士たちは出入りする一銭一銭を調べ、不正があれば報告される。賢い企業は監査人が来るのを待たない。まず**自ら監査し**、見つかる前に誤りを正すのである。

私たちの人生もまた監査される。原子一粒の重さすらその知識から逃れることのない、全知の監査者によって。破産者のハディースは、本当の監査が来る前に私たちが自らを監査するよう、アッラーの使徒 ﷺ から与えられた**早期警告**なのである。

持ち株を守る方法の表

持ち株が失われる原因	守る方法
罵りと侮辱（第 4 章）	舌を守る ― 「良いことを語るか、さもなければ黙りなさい」（『サヒーフ・ムスリム』47）
陰口と中傷（第 4 章）	謝る。陰口を言った相手を称え、その人のために祈る（第 8 章）
欠点や偽りのニュースを広める（第 5 章）	まず確かめる。「シェア」の前の五つの問い（第 5 章）
他人の財産を食う（第 6 章）	権利を持ち主またはその相続人に返す（第 8 章）
借金を滞らせる（第 6 章）	すぐに払う、猶予を願う、遺言を書く（第 6 章・第 8 章）
打つこと、傷つけること（第 7 章）	解放を求める。裁きに服する。悔悟する（第 8 章）
力を濫用する（第 7 章）	公正であれ。不正を受けた人々の権利を回復する
恨みを抱く（第 3 章）	赦す ― 「アッラーがあなたがたを赦されることを望まないのか」（御光章 24:22）

自己監査チェックリスト

☐ **借金：** 返していないお金や物の借りはないか。それを記録し、遺言を書いたか。

☐ **舌：** 誰の陰口を言い、誰を罵り、侮辱したか。謝り、その人のために祈ったか。

☐ **指：** 欠点、中傷、偽りのニュースを共有したことはないか。それを削除し、訂正したか。

☐ **財産：** 商売、遺産、職場、借りた物などで、正当に自分のものでないものが手元にないか。

☐ **手：** 妻、子ども、雇い人、動物など、不当に傷つけた者はいないか。

☐ **心：** まだ誰かに恨みを抱いていないか。アッラーのためにその人を赦すことができるか。

アッラーが私たちを、審判の日に**持ち株を失わず**、むしろ増やしてやって来る者の一人としてくださり、マフシャルの野ですべてを失う者たちから遠ざけてくださいますように。祈りをもって結びとしたい。

「アッラーよ、私たちの罪を赦し、私たちと、私たちが不正を行ったすべての人々との間を清算してください。アッラーよ、彼らの心を私たちに満足させ、尽きることのないあなたの慈悲の宝庫から彼らの権利を償ってください。この世では兄弟の欠点を覆い隠す者の一人とし、来世ではあなたが欠点を覆い隠してくださる者の一人としてください。アーミーン、万有の主よ。」

参考文献

『聖クルアーン』アラビア語本文：ウスマーン版（ハフス伝承）。日本語訳：三田了一訳『日亜対訳 聖クルアーン』。quran.com

イブン・カスィール『タフスィール・クルアーン・アズィーム』。tafsir.app/ibn-katheer

ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』。sunnah.com/bukhari

ムスリム・イブン・ハッジャージュ『サヒーフ・ムスリム』。sunnah.com/muslim

ティルミズィー『ジャーミウ・ティルミズィー』。sunnah.com/tirmidhi

ナワウィー『ミンハージュ（サヒーフ・ムスリム注釈）』および『リヤード・アッ＝サーリヒーン』（悔悟の章）。sunnah.com/riyadussalihin

Baumeister RF et al. (2001). Bad is stronger than good. Review of General Psychology 5(4):323–370. https://doi.org/10.1037/1089-2680.5.4.323

Eisenberger NI et al. (2003). Does rejection hurt? An fMRI study of social exclusion. Science 302:290–292. https://doi.org/10.1126/science.1089134

Teicher MH et al. (2006). Sticks, stones, and hurtful words. Am J Psychiatry 163(6):993–1000. https://doi.org/10.1176/ajp.2006.163.6.993

Vosoughi S, Roy D, Aral S (2018). The spread of true and false news online. Science 359:1146–1151. https://doi.org/10.1126/science.aap9559

Hamm MP et al. (2015). Prevalence and effect of cyberbullying on children and young people. JAMA Pediatr 169(8):770–777. https://doi.org/10.1001/jamapediatrics.2015.0944

Richardson T, Elliott P, Roberts R (2013). Personal unsecured debt and mental and physical health. Clin Psychol Rev 33(8):1148–1162. https://doi.org/10.1016/j.cpr.2013.08.009

Fehr R, Gelfand MJ, Nag M (2010). The road to forgiveness: a meta-analytic synthesis. Psychol Bull 136(5):894–914. https://doi.org/10.1037/a0019993

Rasmussen KR et al. (2019). Meta-analytic connections between forgiveness and health. Psychol Health 34(5):515–534. https://doi.org/10.1080/08870446.2018.1545906

支援と寄付

この電子書籍は、ムスリムのために**完全に無料で**発行されており、**決して販売されるものではありません。**研究、ウェブサイト quranscience.my の運営、今後の電子書籍の出版の費用のためのご寄付を心より歓迎いたします。ただし寄付は**義務ではありません。**アッラーがすべてのご寄付を、絶えることのない施し（サダカ・ジャーリヤ）としてお受け入れくださいますように。

雌牛章 2:261

مَّثَلُ ٱلَّذِينَ يُنفِقُونَ أَمۡوَٰلَهُمۡ فِي سَبِيلِ ٱللَّهِ كَمَثَلِ حَبَّةٍ أَنۢبَتَتۡ سَبۡعَ سَنَابِلَ فِي كُلِّ سُنۢبُلَةٖ مِّاْئَةُ حَبَّةٖۗ وَٱللَّهُ يُضَٰعِفُ لِمَن يَشَآءُۚ وَٱللَّهُ وَٰسِعٌ عَلِيمٌ ٢٦١

アッラーの道のために自分の所有するものを施す者を例えてみれば、ちょうど 1 粒が 7 穂を付け、1 穂に百粒を付けるのと同じである。アッラーは御心に適う者に、倍加してくださる。アッラーは厚施にして全知であられる。

日本語訳：三田了一 — quran.com/2:261

サバア章 34:39

قُلۡ إِنَّ رَبِّي يَبۡسُطُ ٱلرِّزۡقَ لِمَن يَشَآءُ مِنۡ عِبَادِهِۦ وَيَقۡدِرُ لَهُۥۚ وَمَآ أَنفَقۡتُم مِّن شَيۡءٖ فَهُوَ يُخۡلِفُهُۥۖ وَهُوَ خَيۡرُ ٱلرَّٰزِقِينَ ٣٩

言ってやるがいい。「本当にわたしの主は、そのしもべの中から御心に適う者に、御恵みを豊かに与えまた或る者には乏しく授けられる。かれはあなたがたが（主の道のために）施すものはすべて返される。かれは最も優れた御恵を与える方であられる。」

日本語訳：三田了一 — quran.com/34:39

ハディース — 『サヒーフ・ムスリム』第 2588 番

حَدَّثَنَا يَحْيَى بْنُ أَيُّوبَ، وَقُتَيْبَةُ، وَابْنُ، حُجْرٍ قَالُوا حَدَّثَنَا إِسْمَاعِيلُ، - وَهُوَ ابْنُ جَعْفَرٍ - عَنِ الْعَلاَءِ، عَنْ أَبِيهِ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، عَنْ رَسُولِ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ « مَا نَقَصَتْ صَدَقَةٌ مِنْ مَالٍ وَمَا زَادَ اللَّهُ عَبْدًا بِعَفْوٍ إِلاَّ عِزًّا وَمَا تَوَاضَعَ أَحَدٌ لِلَّهِ إِلاَّ رَفَعَهُ اللَّهُ ».

日本語訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によると、アッラーの使徒ﷺは言われた。「施しは財産を減らさない。アッラーは、赦す僕に尊厳しか増し加えられない。そして、アッラーのためにへりくだる者は誰であれ、アッラーがその位を高められる。」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：ヤフヤー・イブン・アイユーブ、クタイバ・イブン・サイード と アリー・イブン・フジュル ← イスマーイール・イブン・ジャアファル ← アラーゥ・イブン・アブドゥッラフマーン ← その父 アブドゥッラフマーン・イブン・ヤアクーブ ← アブー・フライラ رضى الله عنه .

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』善行・親族の絆・礼儀の書（キターブ・ル＝ビッル・ワ・ッ＝スィラ・ワ・ル＝アダブ）、赦しと謙虚さの奨励の章、ハディース第 2588 番。

判定： サヒーフ ― 『サヒーフ・ムスリム』に収録。

ソース：https://sunnah.com/muslim:2588

ハディース ― 『サヒーフ・ムスリム』第 1631 番

حَدَّثَنَا يَحْيَى بْنُ أَيُّوبَ، وَقُتَيْبَةُ، - يَعْنِي ابْنَ سَعِيدٍ - وَابْنُ حُجْرٍ قَالُوا حَدَّثَنَا إِسْمَاعِيلُ، - هُوَ ابْنُ جَعْفَرٍ - عَنِ الْعَلاَءِ، عَنْ أَبِيهِ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، أَنَّ رَسُولَ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ « إِذَا مَاتَ الإِنْسَانُ انْقَطَعَ عَنْهُ عَمَلُهُ إِلاَّ مِنْ ثَلاَثَةٍ إِلاَّ مِنْ صَدَقَةٍ جَارِيَةٍ أَوْ عِلْمٍ يُنْتَفَعُ بِهِ أَوْ وَلَدٍ صَالِحٍ يَدْعُو لَهُ ».

日本語訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によると、アッラーの使徒ﷺは言われた。「人が死ぬと、その行いは途絶える。ただし三つを除いて。絶えることのない施し、役に立つ知識、またはその人のために祈る正しい子どもである。」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：ヤフヤー・イブン・アイユーブ、クタイバ・イブン・サイード と アリー・イブン・フジュル ← イスマーイール・イブン・ジャアファル ← アラーゥ・イブン・アブドゥッラフマーン ← その父 アブドゥッラフマーン・イブン・ヤアクーブ ← アブー・フライラ رضي الله عنه .

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』遺言の書（キターブ・ル＝ワスィーヤ）、死後に人に届く報いの章、ハディース第 1631 番。

判定： サヒーフ ― 『サヒーフ・ムスリム』に収録。

ソース：https://sunnah.com/muslim:1631

JAZAKUMULLAHU KHAIRAN KATHIRA



上の QR コード（DuitNow、マレーシア）を読み取ってご寄付ください。



海外からのご寄付：DONATE ボタンをクリックするか、次をご覧ください
paypal.me/quranscience